付属資料・目次

改修特記仕様書（抜粋）	特１
現場説明付記事項・配置図・詳細平面図	現１
第一臨床研究棟　平面図	１～１３
第一臨床研究棟　矩計図	１４～１５
第一臨床研究棟　仮設計画図【参考図】	１６～２３

京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事

Ⅰ 工 事 概 要

1.工事場所　京都市左京区聖護院川原町５４（病院東構内）

2.完成期限　令和９年３月３１日（水曜日）
※ただし、財政法の定めによる承認を得た場合は、令和９年５月１０日(月)まで延長する予定である

3.建物概要

建物名称		第一臨床研究棟			
工種		模様替			
構造		SR			
階数		8-B1			
建築基準法による	建築面積(㎡)	1,947㎡			
	延べ面積(㎡)	12,755㎡			
消防法施行令別表第一の区分		（7）項			
改修面積（㎡）		2,820㎡			
備考					

4.工事種目
・印の付いたものが対象工事種目

工事種目 ＼ 建物別及び屋外	工事種別			
	第一臨床研究棟			
⊙ 2 仮設工事	一式			
⊙ 3 防水改修工事	一式			
・ 4 外壁改修工事				
⊙ 5 建具改修工事	一式			
⊙ 6 内装改修工事	一式			
⊙ 7 塗装改修工事	一式			
・ 8 耐震改修工事				
⊙ 9 環境配慮改修工事	一式			
・ プール改修工事				
⊙ 電気設備工事	別途発注			
⊙ 機械設備工事	別途発注			
・				

5.指定部分　⊙無　・有　対象部分（　　）
指定部分工期　令和　年　月　日（　曜日）

6.概成工期　⊙無　・有　令和　年　月　日（　曜日）　(1.2.1)[1.2.1]

Ⅱ 工 事 仕 様

1.共通仕様

（1）国立大学法人京都大学契約事務取扱要領（平成16年4月1日財務担当理事裁定制定）別記１の工事請負契約基準、現場説明書、図面　　枚及び本特記仕様書　　枚によるほか、下記仕様書等のうち、○印の付いたものを適用する。
⊙ 公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)(以下「標準仕様書」という。)
⊙ 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和7年版)(以下「改修標準仕様書」という。)
⊙ 文部科学省建築工事標準仕様書(特記基準)(令和7年版)(以下「文科仕様書」という。)
⊙ 文部科学省建築改修工事標準仕様書(特記基準)(令和7年版)(以下「文科改修仕様書」という。)
⊙ 工事写真撮影要領(令和5年9月)
・ 建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)
⊙ 建築工事標準詳細図(令和4年改定)
・

~~（2）電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、それぞれの特記仕様書を適用する。~~
~~なお、電気設備工事の特記仕様書は（　　）、~~
~~機械設備工事の特記仕様書は（　　）による。~~

2.特記仕様

（1）本特記仕様書の表記
1）項目は、⊙ 印の付いたものを適用する。
2）特記事項は、⊙ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印の付かない場合は、※ 印の付いたものを適用する。
⊙ 印と ⊗ 印の付いた場合は、共に適用する。
3）特記事項に記載の　(　　)　内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の　[　　]　内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の ((　　)) 内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
特記事項に記載の [[　　]] 内表示番号は、文科改修仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。
4）🌿 印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」（平成12年法律第100号）に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和7年1月28日変更閣議決定）」に定める特定調達物品における判断の基準（特定調達品目「公共工事」においては表1中の品目ごとの判断の基準）を満たすものを示す。

章	項　目	特　記　事　項
1 各章共通事項	⊙ 適用区分	⊙建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ⊙風圧力 風速（Vo= 32 m/s） 地表面粗度区分 （・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ） ⊙積雪荷重 平成12年5月31日建設省告示第1455号における区域　別表（　32　）
	⊙ 電気保安技術者、工事用電力設備の保安責任者	(1.3.3～4)[1.3.3～4] この工事現場に下記いずれかの資格を有する電気保安技術者を選任する。

	項　目　名	電気保安技術者
1	第３種電気主任技術者以上の資格を有する者	⊙
2	１級電気工事施工管理技士の資格を有する者	⊙
3	高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第７条第１項各号の科目を修めて卒業した者	・
4	旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	・
5	公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	・
6	第１種電気工事士の資格を有する者	・
7	２級電気工事施工管理技士の資格を有する者	・
8	第２種電気工事士以上の資格を有する者	・
9	短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	・

工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。

⊙ 施工条件　この工事現場では、次の施工条件による。　(1.3.5)[1.3.5]

●本建物は使用しながらの工事となるため、添付の外部動線計画図・仮設計画図を参考に、建物内で行われる研究活動に影響を与えないとともに、工事中の騒音、振動、粉じん、安全等十分配慮すること
●本建物は使用しながらの工事となるため、漏水対策ならびに、出入口等の使用に考慮した安全対策を講ずること。
●本工事建物周囲には、病棟や研究棟等が立地することを十分認識し、周辺への影響に配慮すると共に安全にも十分配慮すること。
●工事用地および工事用地周辺において適切な養生・清掃を行うこと。また、工事車両の搬出入時などに周辺道路等を汚損、破損等した場合は速やかに対応すること。
●騒音、振動、粉塵の発生する作業は、低騒音、低振動、低粉塵工法を採用すること。
●週休日は分離発注業者と調整の上、平日に設定し、土曜日・日曜日・祝日は工事実施日とすること。
●特に、コンクリート壁・スラブ・設備基礎解体等の騒音、振動、粉じんの発生する作業、及びエレベーターホールや廊下等の共用部の工事は土曜日、日曜日、祝日に計画し、共用部については、平日は安全に通行できるように復旧すること。
●臭気の発生する作業は、周囲に対して影響が少ない工法を採用すること。
●仮設間仕切りは養生テープ等で目張りを行い粉塵・臭気等の流出を防ぐこと。
●天井裏を通して粉塵・臭気等が既存エリアに流入しないようビニール養生等を行うこと。
●その他、既存エリアへの空気の流入がないように、既設開口、壁および床貫通部等の穴埋め、目張り等の養生を行うこと。
●出入り口に足ふきマット、モップ等を用意し、粉塵が拡散しないよう対策を行うこと。
●解体工事時には、集塵機を使用し埃の飛散が無い様に対策を行うこと。
●解体工事完了後は、送風機を使用し、別途工事で設ける排気ファン部へ常に送風を行うことで工事エリア外への埃の飛散防止、廊下上部への埃の堆積が無い様に対策を行うこと。
●各階にデジタル差圧計を設置し、室圧の見える化を図ること。
●学校行事・近隣地区行事を考慮して工事計画を立てること。
その他、学内行事等による作業の中止については、監督職員と協議すること。
●工事車両の通行は交通整理員を配置する等、安全対策を講ずること。
●その他建物内や敷地周囲に影響があると思われる作業については、監督職員と協議を行い進めること
●着工は移転作業完了後とする（１０月１日(木)には完了予定）
●構内実施中、又は実施が決定した他工事の業者と連絡調整を密に行い、安全かつ円滑な工事の実施に努めること。
●工事用地の制約上、資材搬入用EVを他の場所に設置することは不可とする。
●工事用地は、工事完成時には原状に復帰して返還すること。
●工事用地内の環境美化（草刈り等）に努めること。

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	特１

図面名称	縮尺	設計日
改修特記仕様書（抜粋）	A1：※※ A3：※※	令和８年７月

現場説明付記事項

1　工事施工上の注意事項

1）　車両通行経路は、図示の通りとし監督職員と協議の上、誘導員等を配置し、交通整理を行うこと。工事車両は周辺道路上での違法駐車は行わないようにし、また路上に縦列待機させることも行わないこと。

2）　工事用地は図示の範囲とし、危険防止のため関係者以外の出入りができないようにすること。また、工事関係車両（通勤車両を含む）は工事用地内に駐車することとし、構内の駐車エリア、道路及び空地への駐車は行わないこと。

3）　学校行事・近隣地区行事を考慮して工事計画を立てること。

4）　撤去工事その他で大きな音、振動等が生じる場合は、あらかじめ監督職員に日時を連絡し、承諾を得て工事を進めること。また、施工中の防音対策を十分に検討し行うこと。

5）　病院利用者、教職員、学生等の通行が頻繁なため、構内車両通行には十分注意するよう指導を行うこと。

6）　工事場所内に火災予防のため適切な数量の消火器を設置するとともに、工事関係者に対し、火気等の取り扱いに十分注意するよう指導を行うこと。

7）　地中埋設物を発見した時は、監督職員と協議の上撤去し、適正処分すること。

8）　工事用地は、工事完成時には原状に復帰して返還すること。

9）　構内実施中、又は実施が決定した他工事の業者と連絡調整を密に行い、安全かつ円滑な工事の実施に努めること。

10）　作業時間は、午前８時３０分から午後５時を原則とする。騒音、振動、粉じんの発生する作業は土日での実施とすること。

2　工事中の構内安全対策について

工事中の構内安全対策については、下記事項を十分留意した上、具体的な安全対策等を立案し、監督職員と協議の上、承諾を受けるものとする。

1）　監督職員と協議の上、構内要所に工事予告板、警戒標識板、交通規制標識板、工事表示板、案内板等を設置し、常に良好な状態に保つこと。

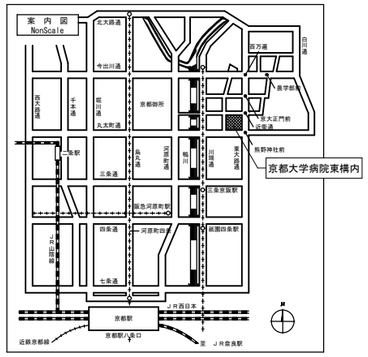
2）　掘削時等で危険な状態となる箇所には、安全柵、工事中表示板（点滅灯付）を、夜間は保安灯及び赤色回転灯を設置し、安全な状態を確保すること。

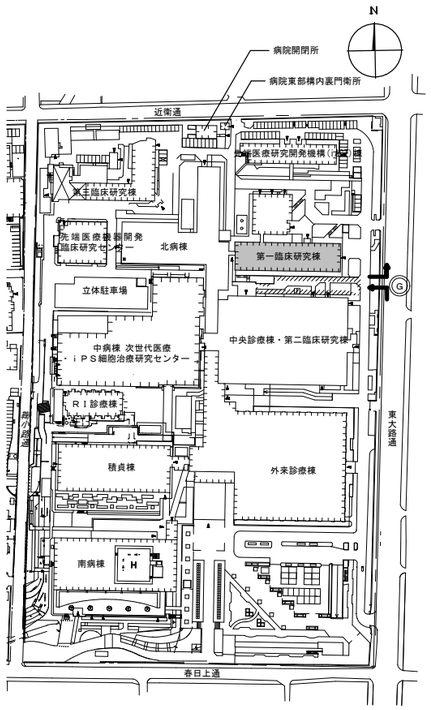
3）　構内通行の安全及び騒音防止のため工事用車両は徐行すること。

4）　大型車両の構内通行に際し、地中埋設物、マンホール等は必要に応じ養生を行うこと。

5）　大型車両による作業の場合は必要に応じて交通整理員を追加増員し、誘導・交通整理等により構内の安全確保に努めること。

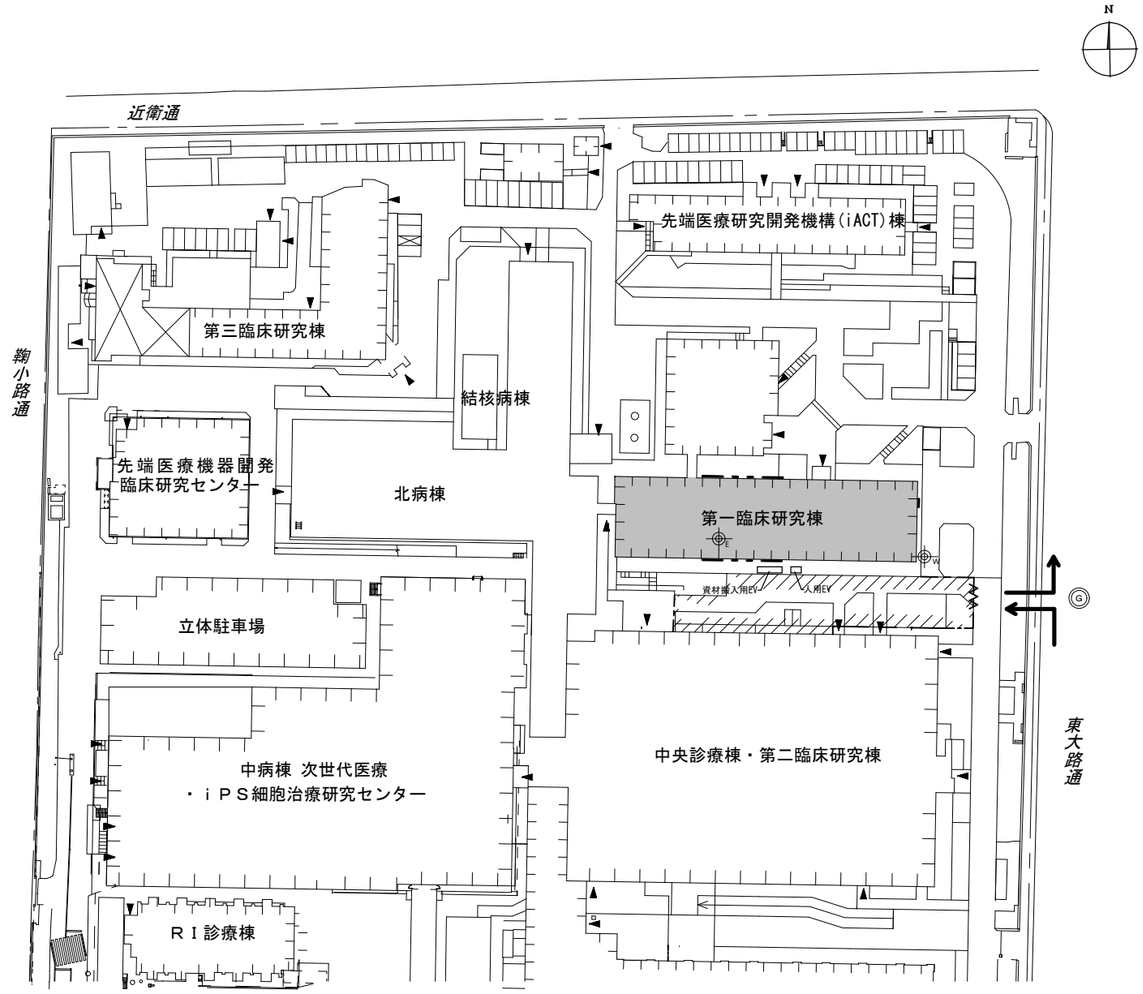
6）　仮囲いの設置に伴い視認性の確保ができない場合は、常夜灯及びコーナー部に透明パネルを設置するなど安全確保に努めること。





0 10 25 50 100M

病院東構内配置図　A1：S=1/2,000　A3：S=1/4,000



詳細平面図　A1：S=1/700　A3：S=1/1,400

凡　例

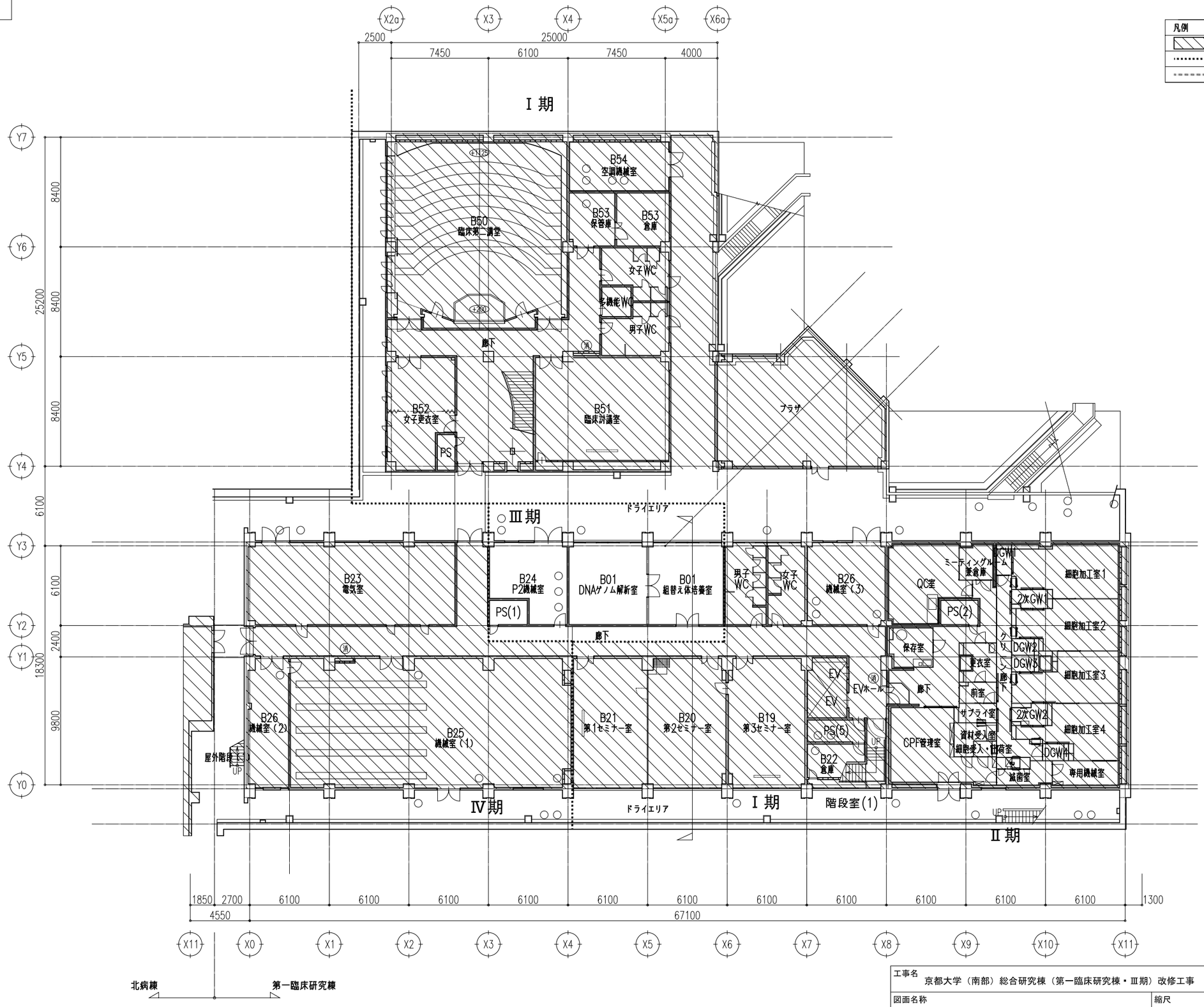
	本工事範囲
	工事用地
	既存建物
Ⓖ	交通整理員（常時１名　大型車両通行時２名）
	工事用車両通行経路
W	工事用給水分岐位置
E	工事用電気引込位置（工事エリアEPSより）
	仮囲い：パネル鋼板　H=3,000　L=72m
	パネルゲート：１箇所　W=5.4m程度
	建物使用者出入口 ※建物出入口上部に朝顔等を設置し、工事中安全に通行できる使用者の動線を確保すること
	資材搬入用エレベーター・人用エレベーター
	枠組足場（防音シート張り）

工事名　京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			図面番号
図面名称 現場説明付記事項・配置図・詳細平面図	縮尺 図示	設計日 令和８年７月	現１

改修前　B1階平面図

1：150

凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い

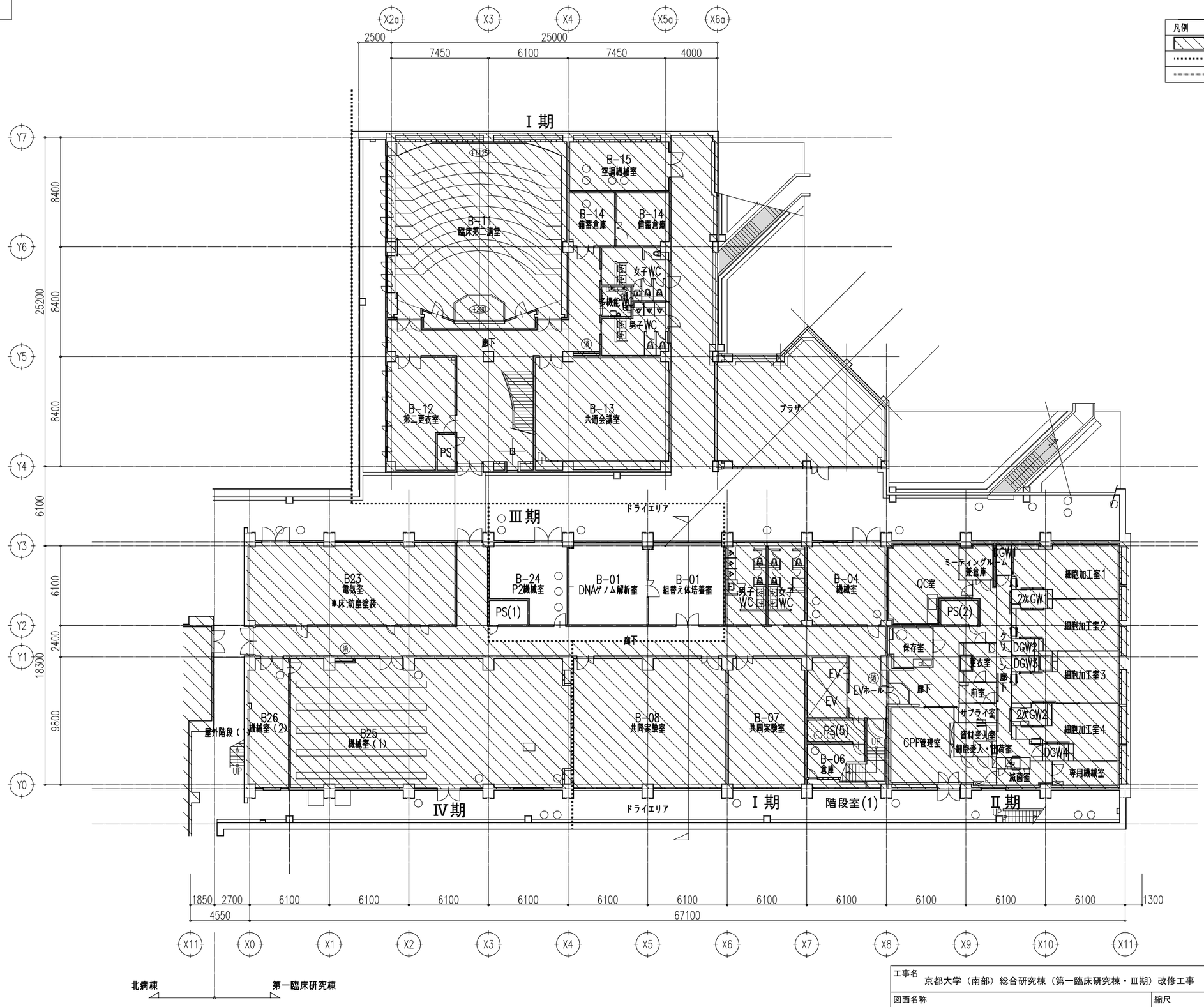


工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			1
図面名称：改修前　Ｂ１階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	

改修後　B1階平面図

1：150

凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い

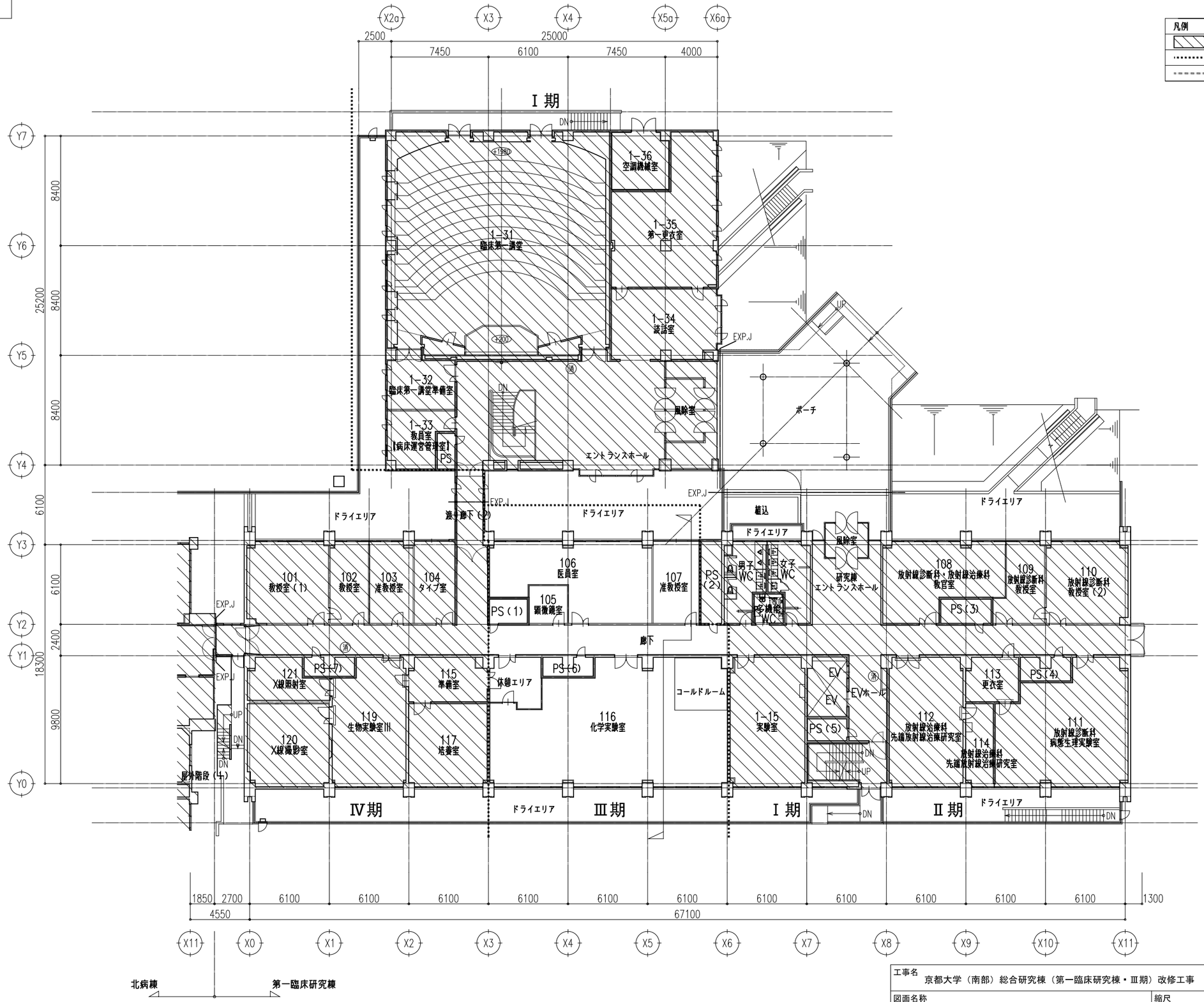


工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			2
図面名称 改修後　Ｂ１階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	

改修前　1階平面図

1：150

凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い



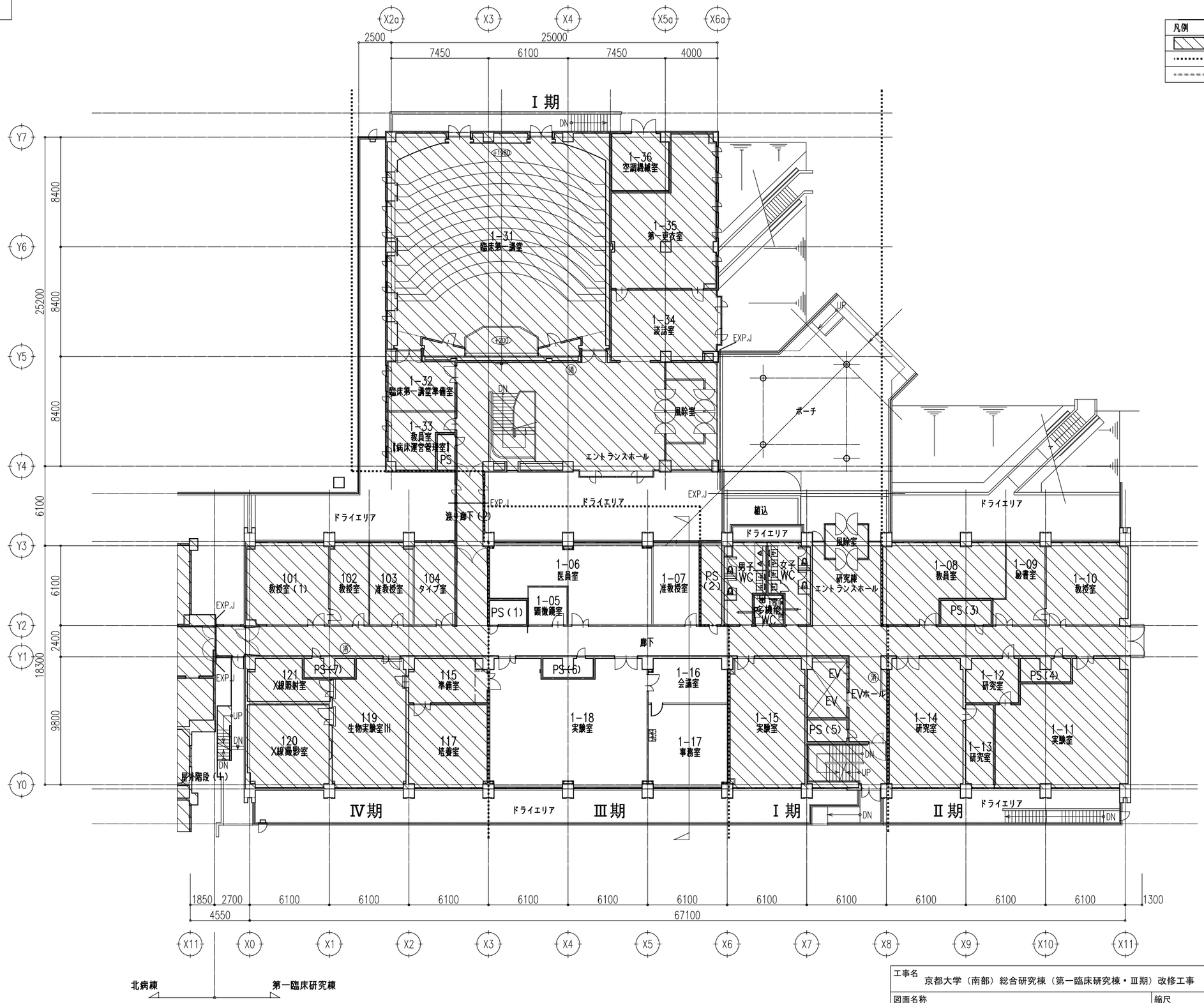
工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	3

図面名称	縮尺	設計日
改修前　1階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修後　1階平面図

1：150

凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い



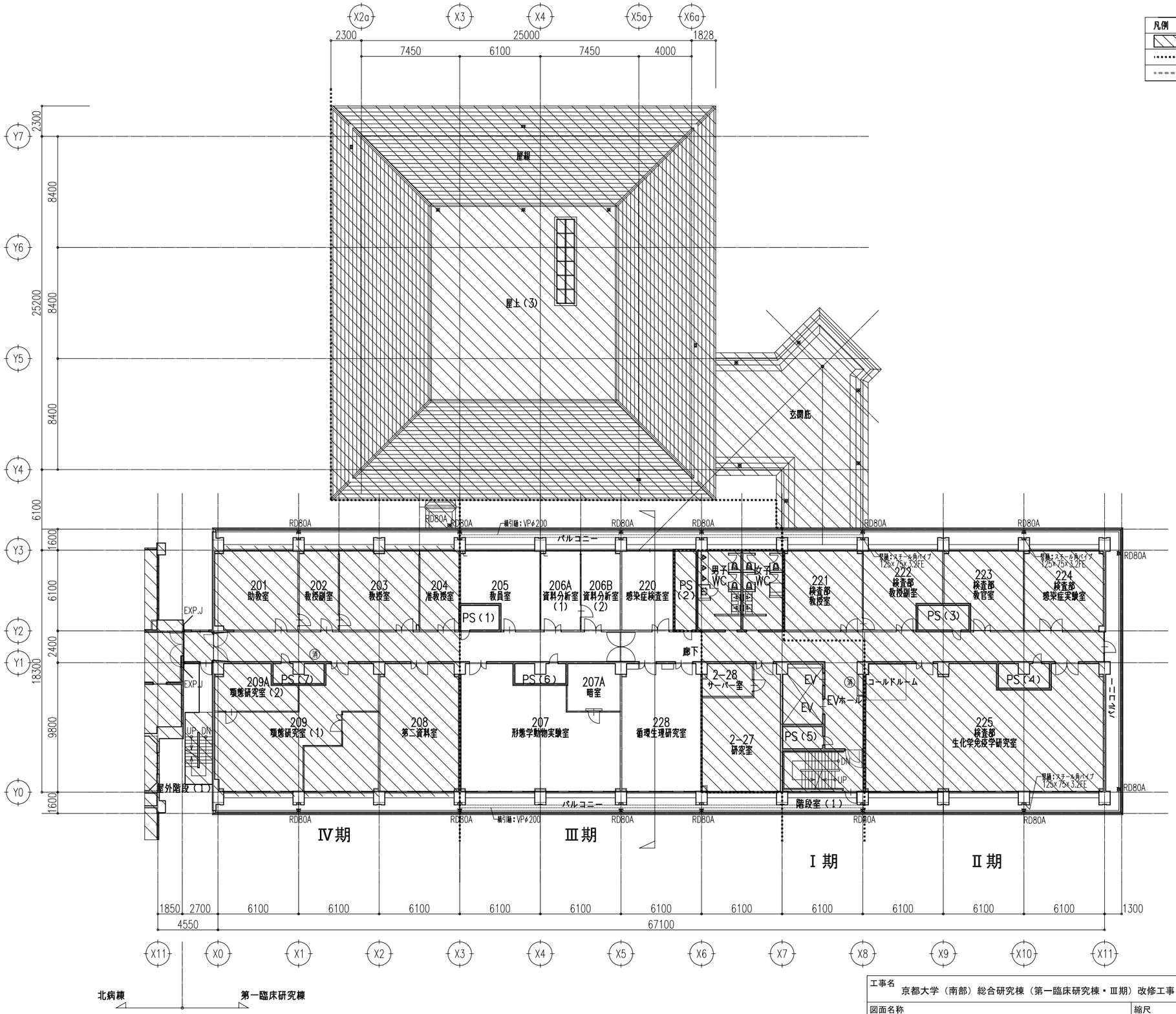
工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	4

図面名称	縮尺	設計日
改修後　1階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修前　２階平面図

1：150

凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い



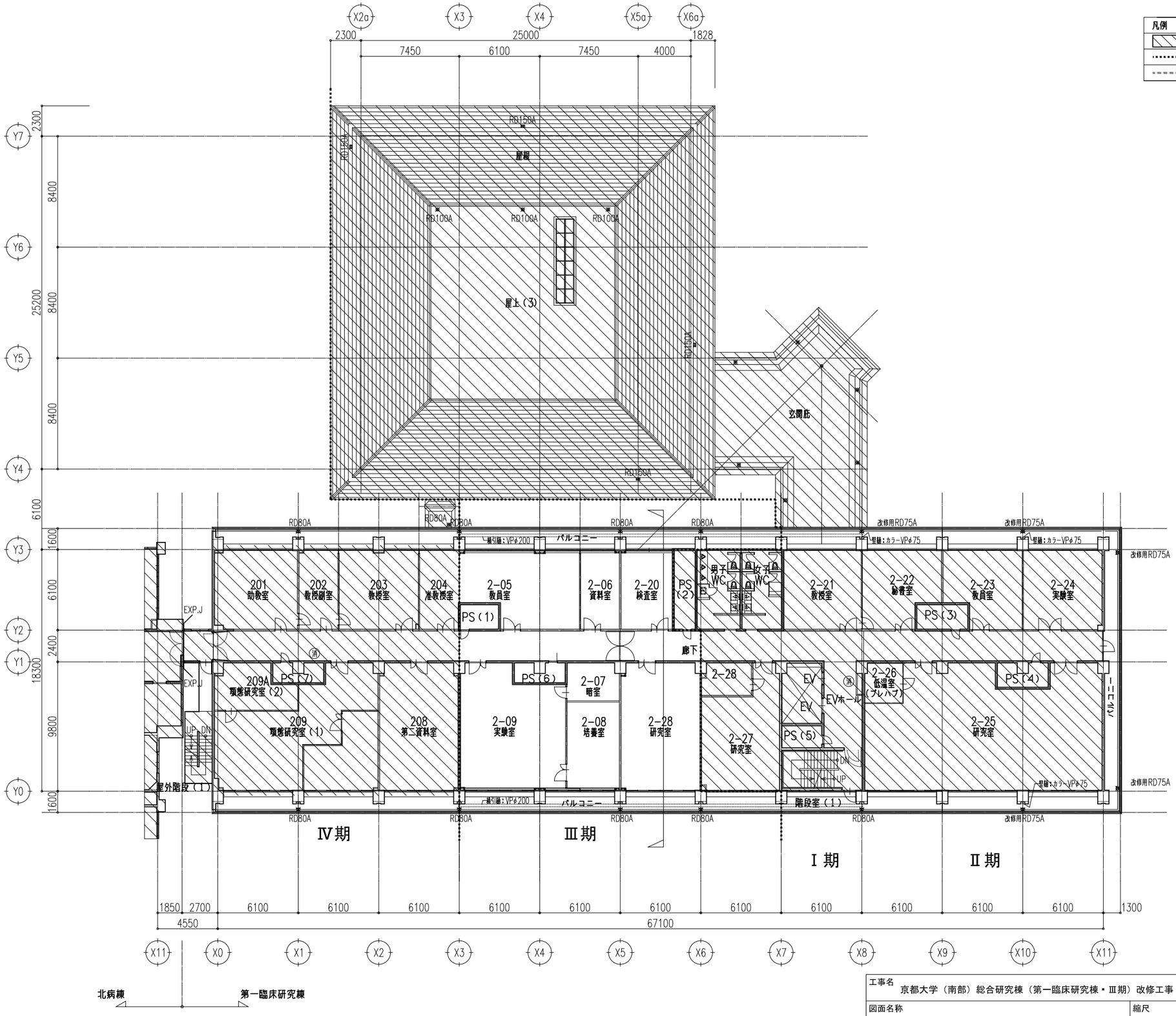
工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	5

図面名称	縮尺	設計日
改修前　２階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修後　２階平面図

1：150

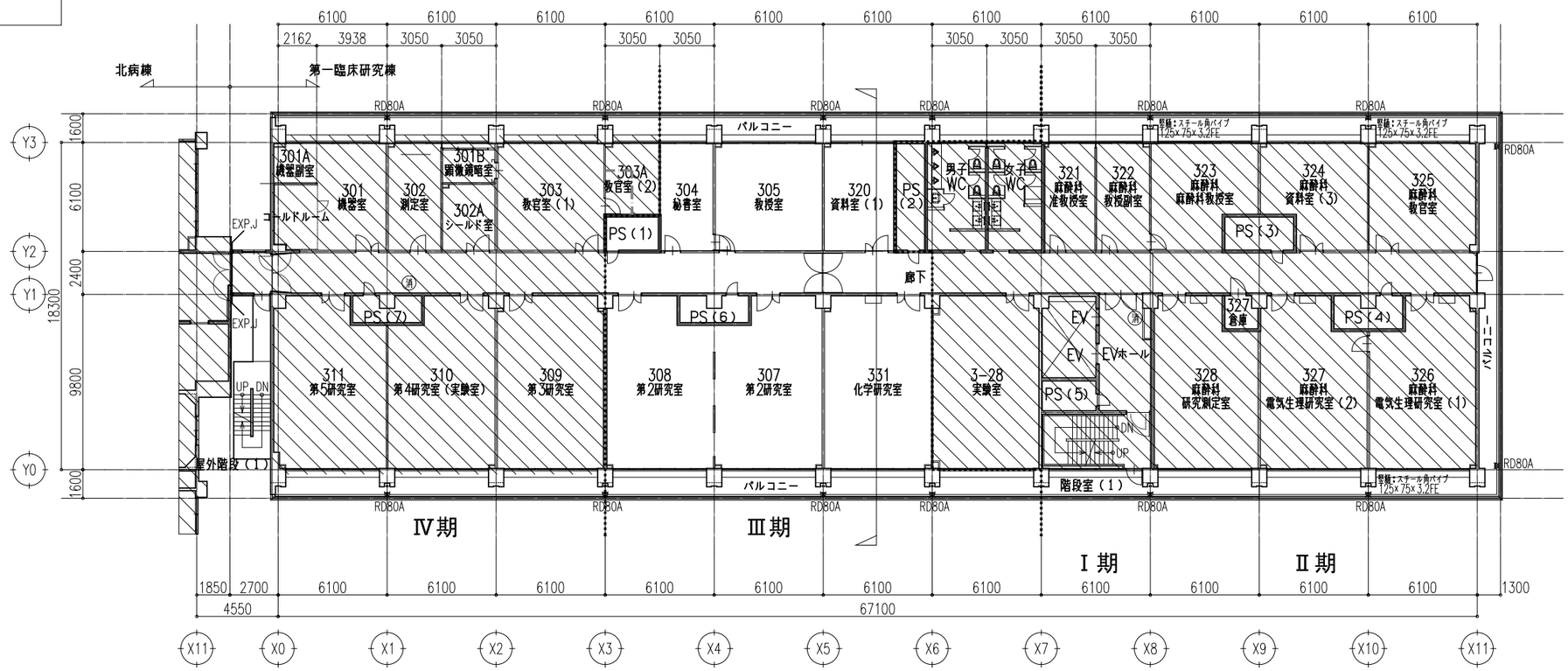
凡例	
	本工事範囲外を示す
	工事区分境界線
	仮囲い



工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			6
図面名称 改修後　２階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	

改修前　３階平面図

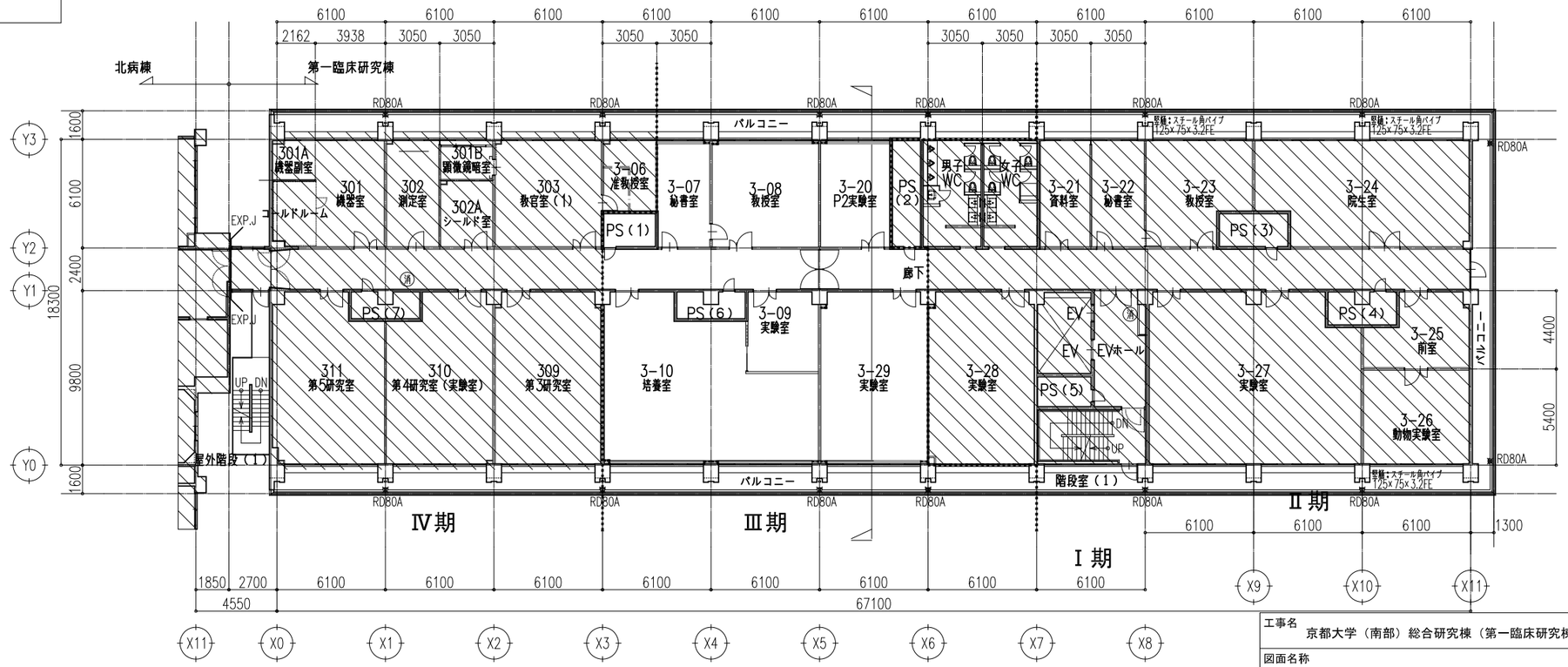
1：150



凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　３階平面図

1：150



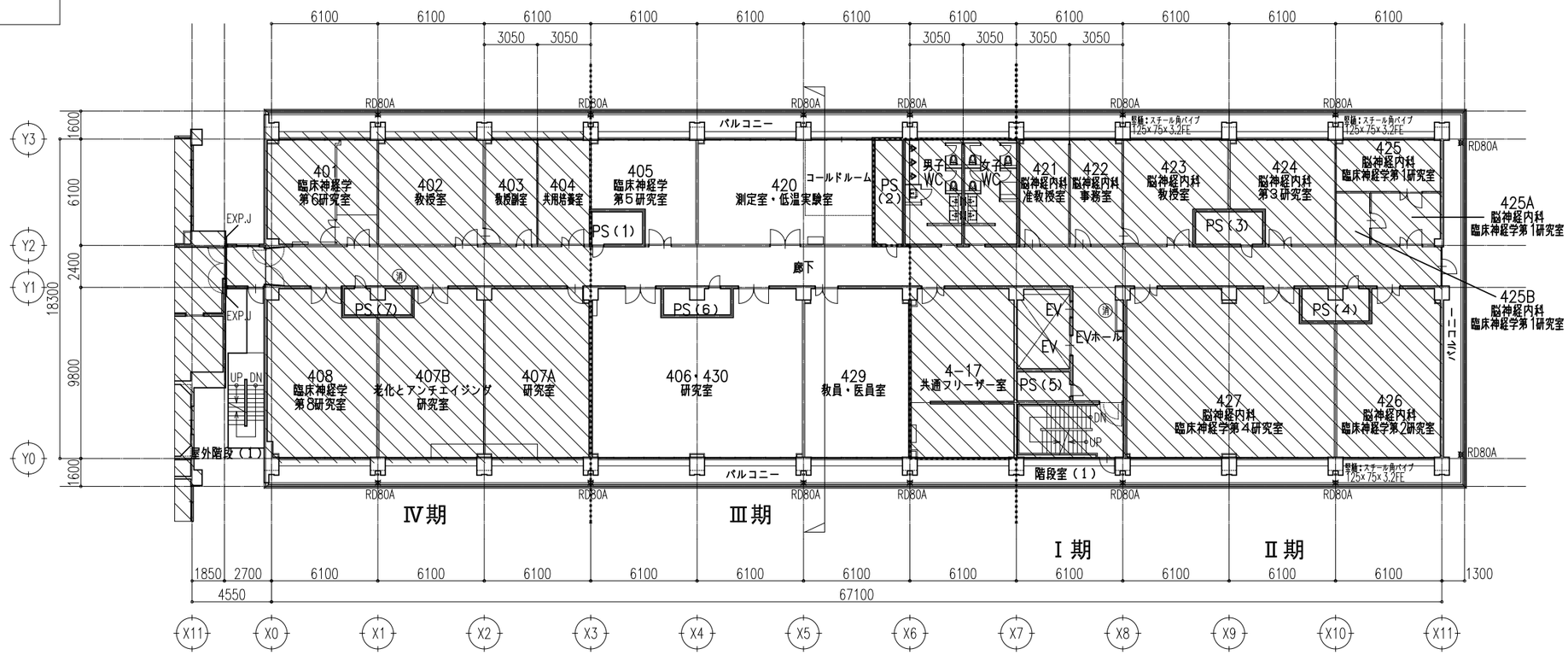
凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	7

図面名称	縮尺	設計日
改修前・後　３階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修前　4階平面図

1：150

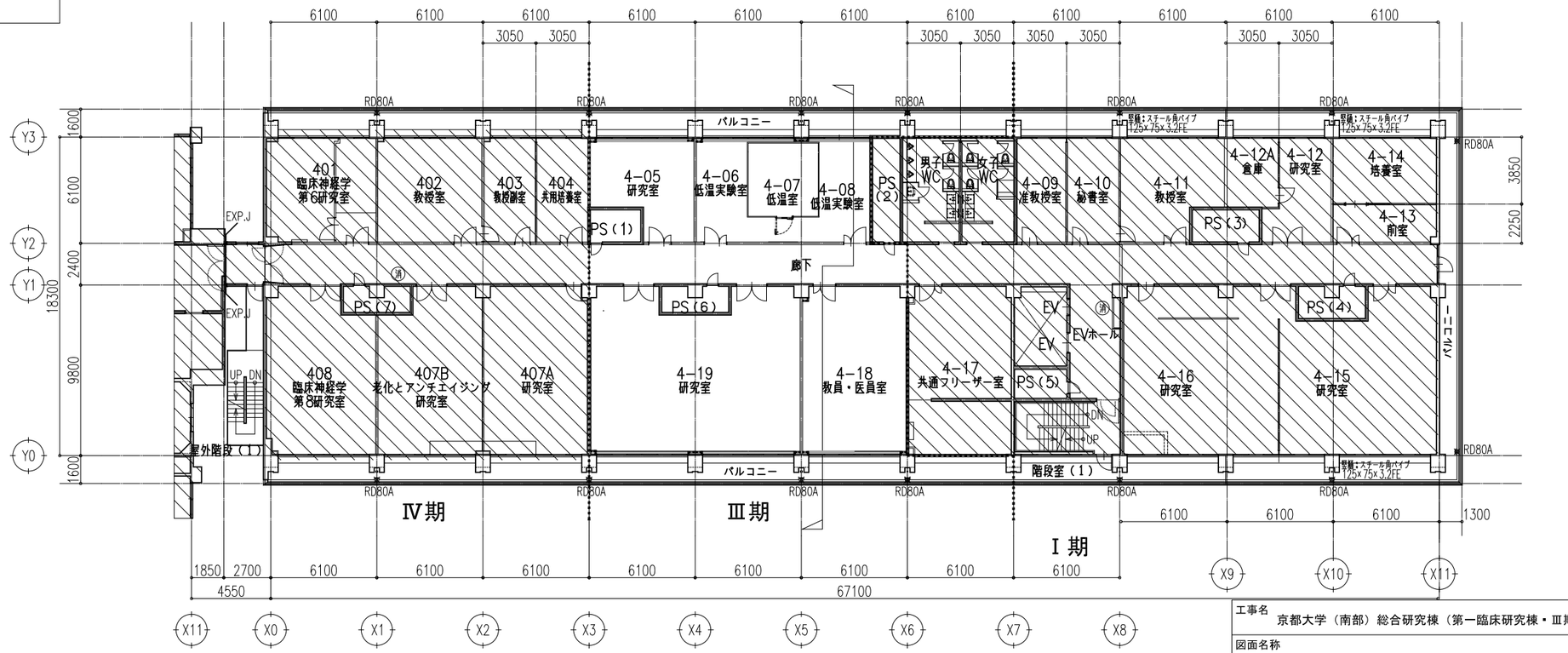


凡例

▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　4階平面図

1：150



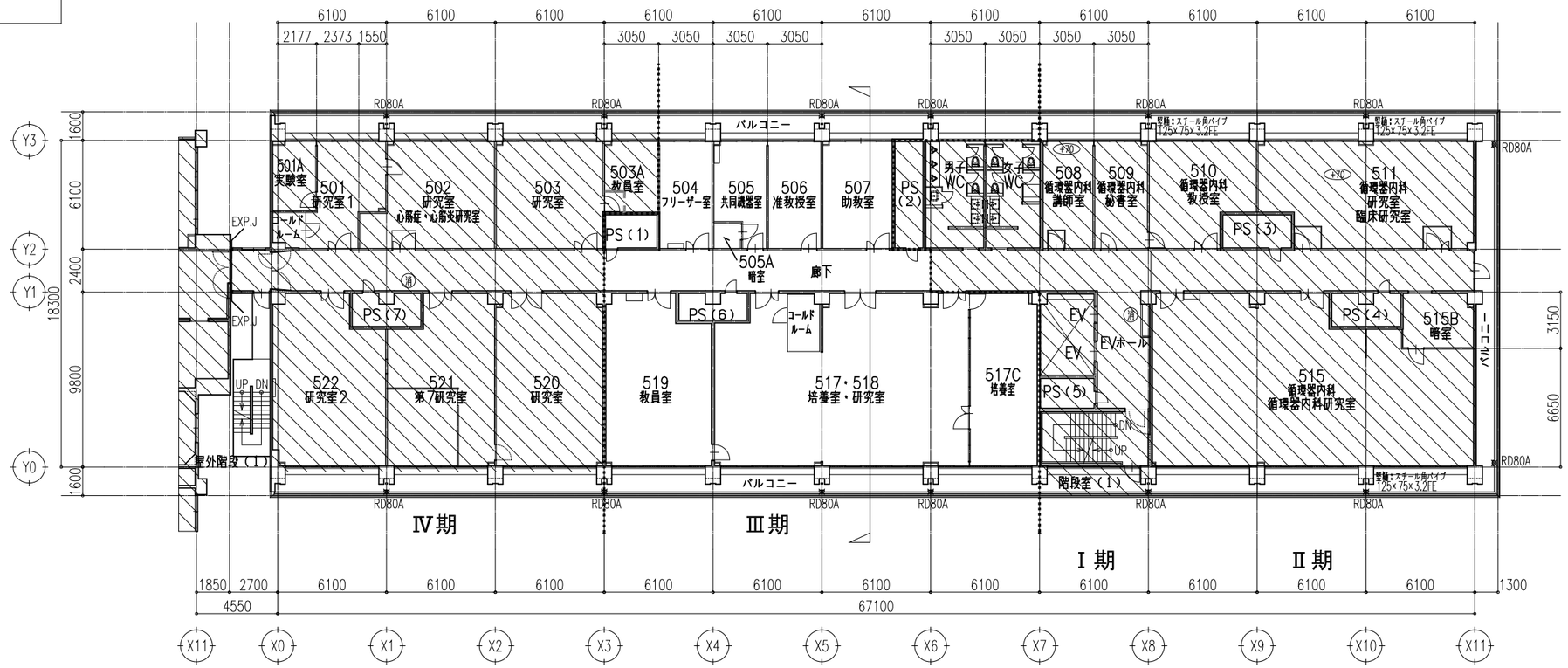
凡例

▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名 京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			図面番号
図面名称 改修前・後　4階平面図	縮尺 A1：1/150 A3：1/300	設計日 令和８年７月	8

改修前　５階平面図

1：150

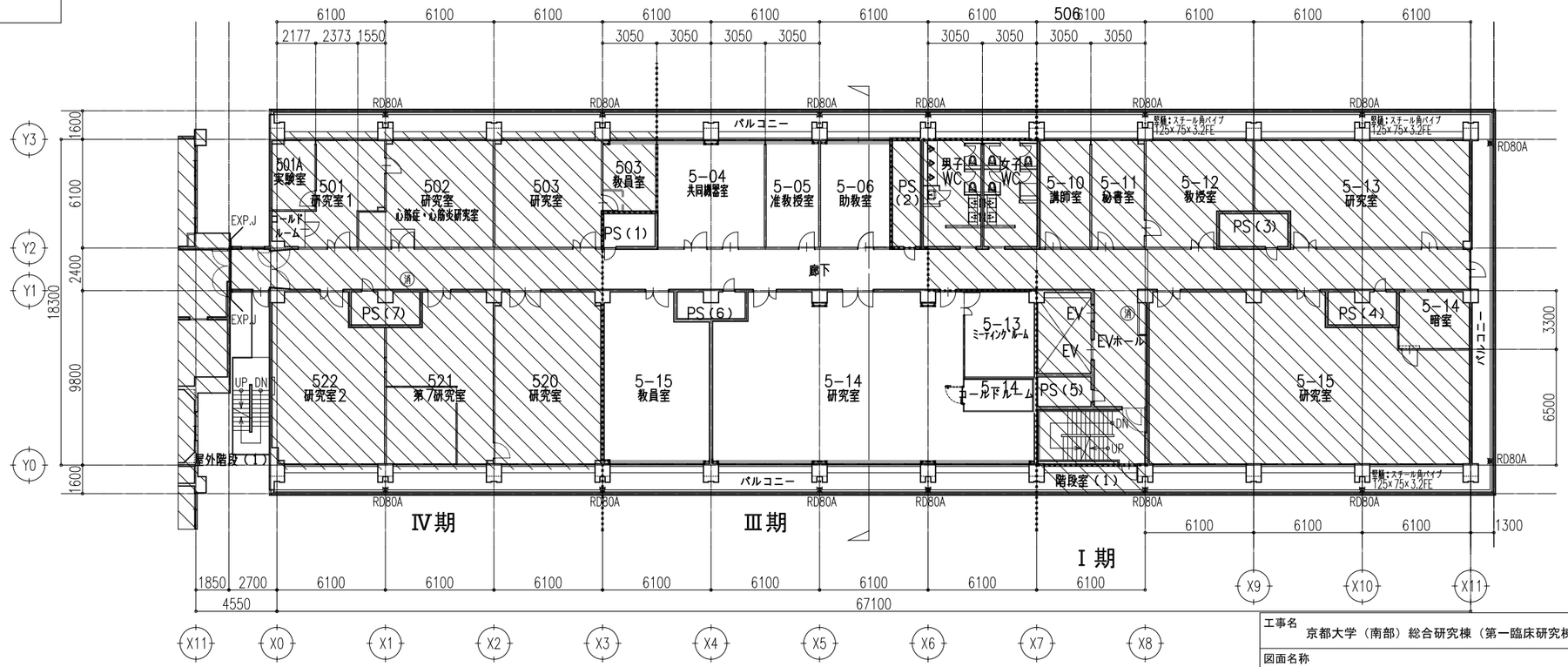


凡例

▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　５階平面図

1：150



凡例

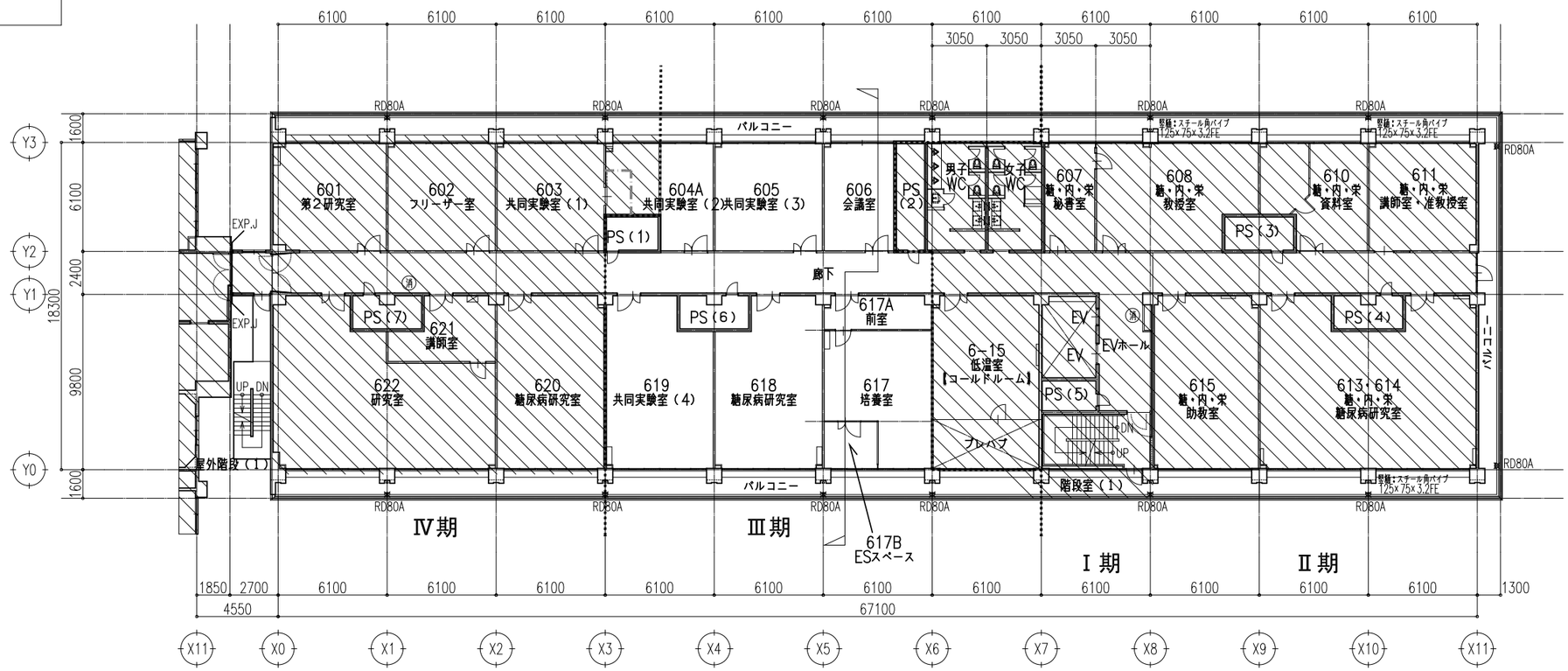
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	9

図面名称	縮尺	設計日
改修前・後　５階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修前　６階平面図

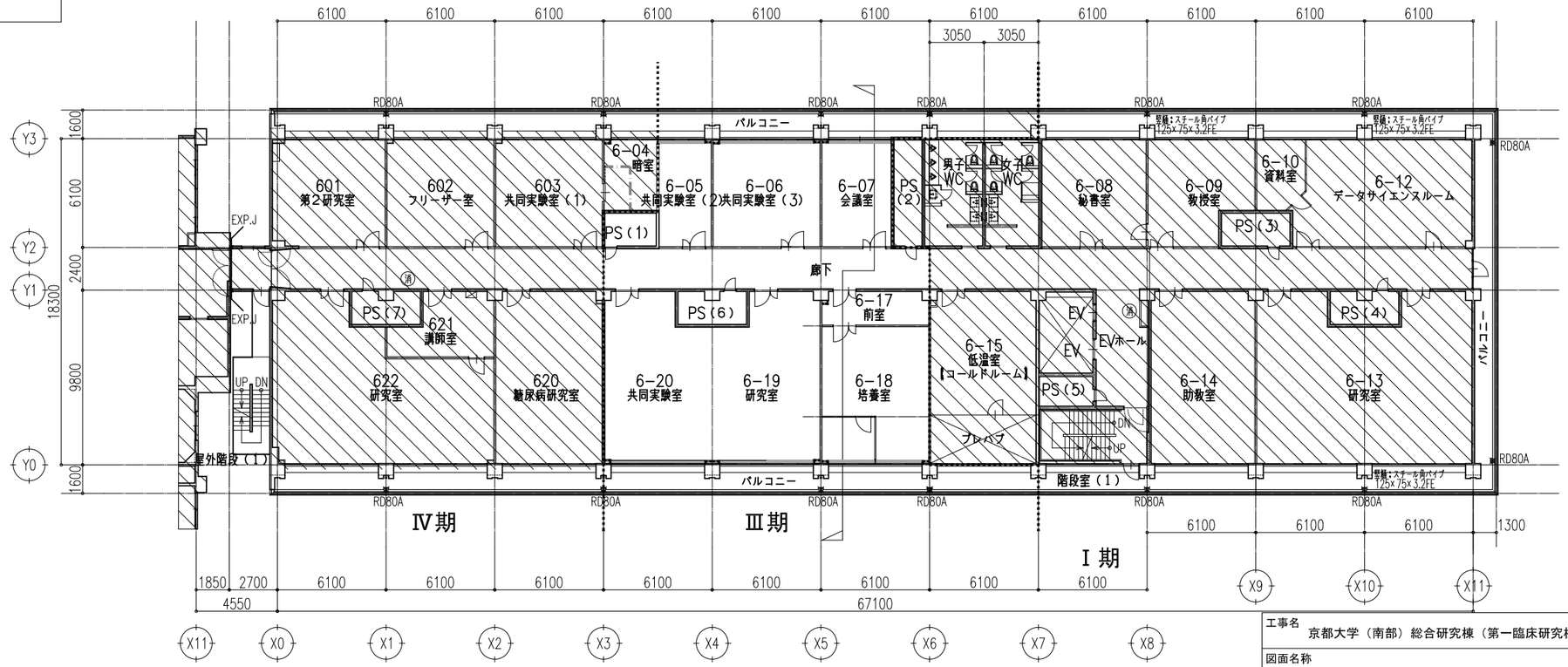
1：150



凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　６階平面図

1：150



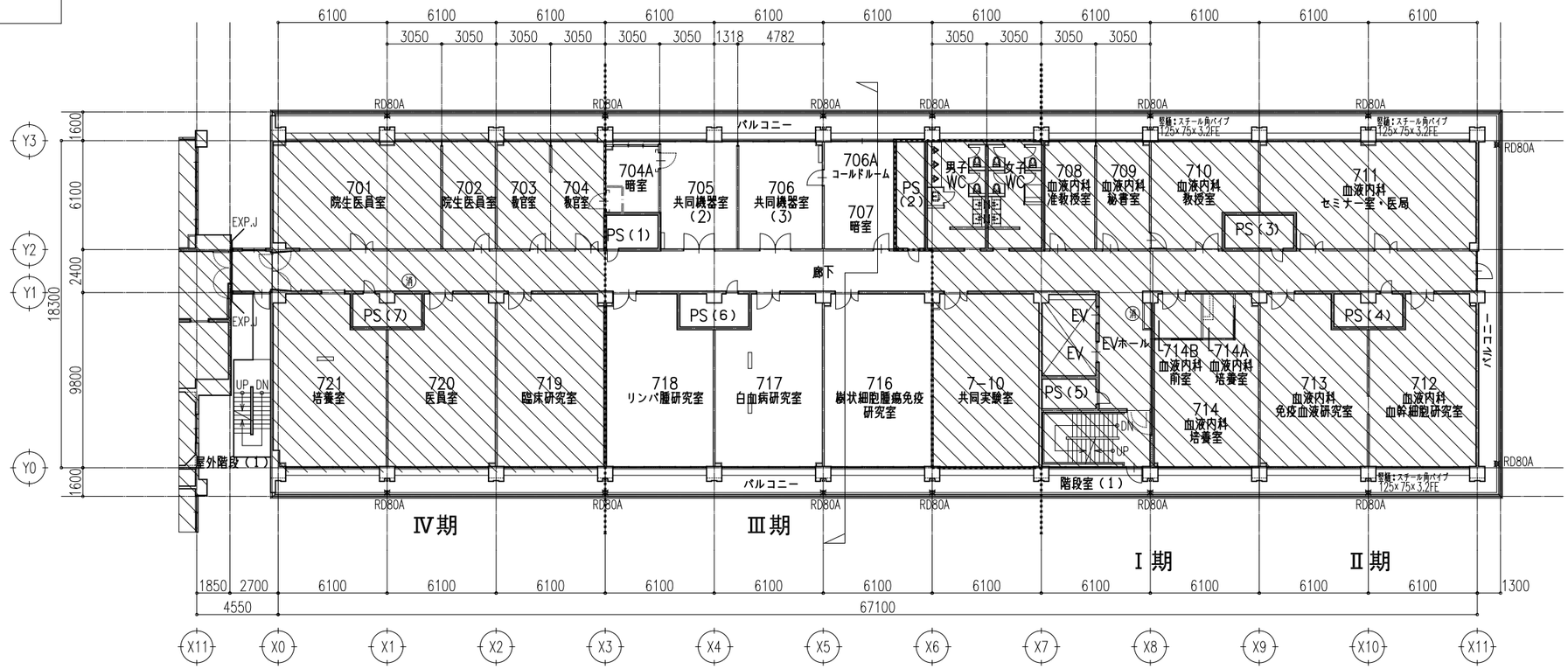
凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	１０

図面名称	縮尺	設計日
改修前・後　６階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修前　7階平面図

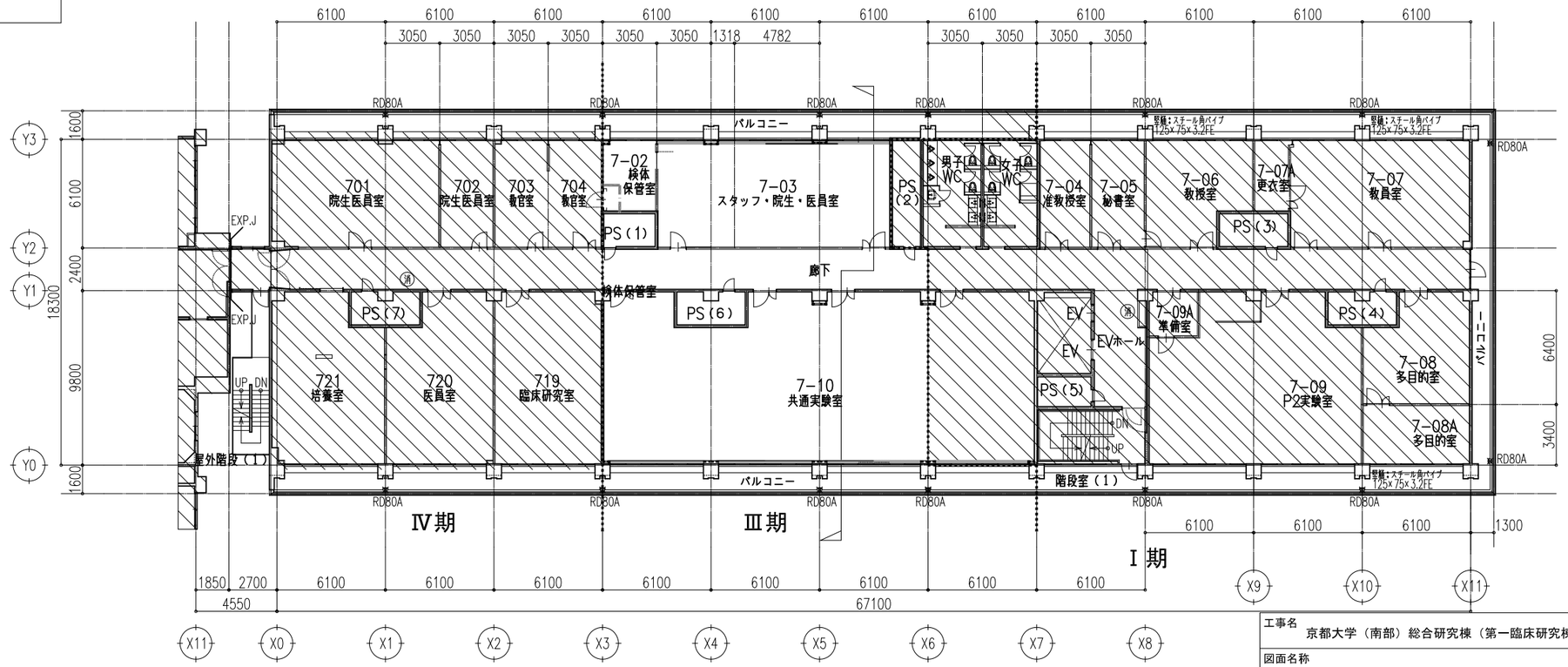
1：150



凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　7階平面図

1：150



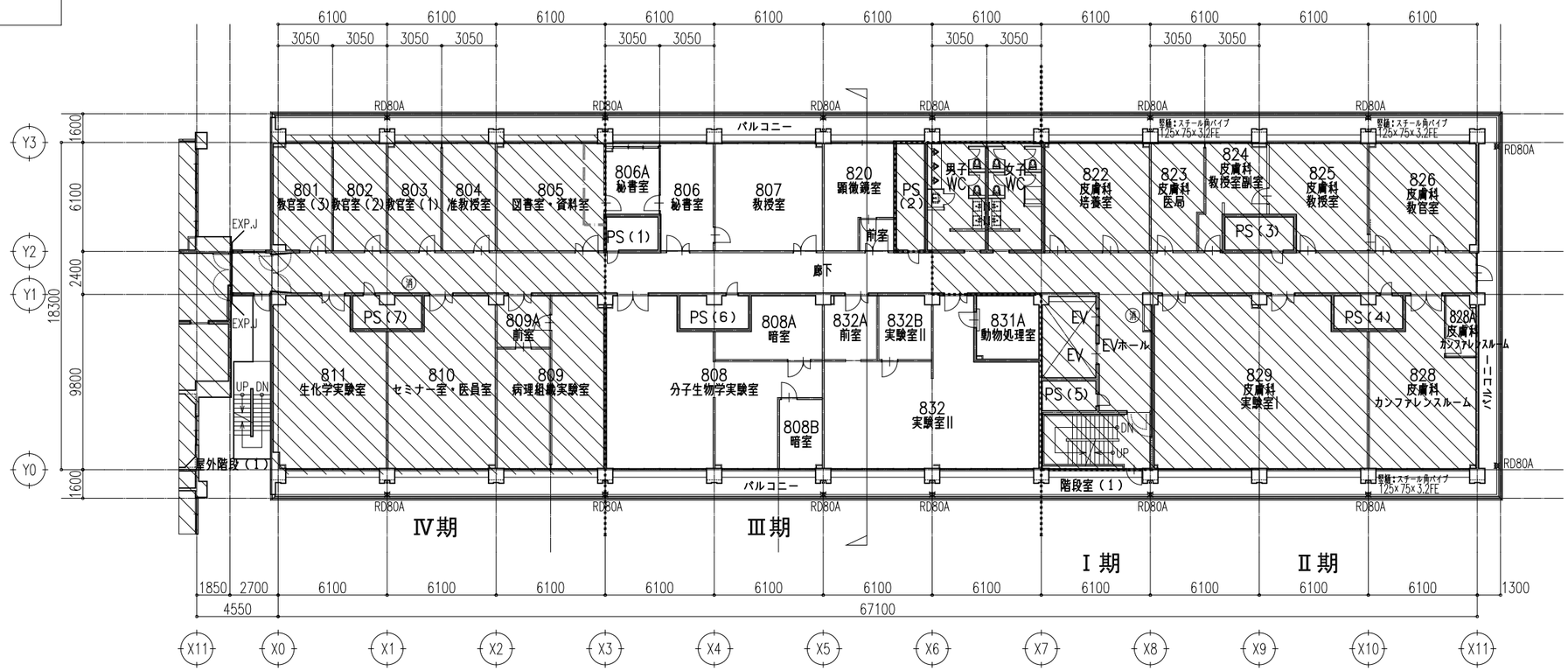
凡例	
▨	本工事範囲外を示す
┈┈	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	11

図面名称	縮尺	設計日
改修前・後　7階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修前　８階平面図

1：150

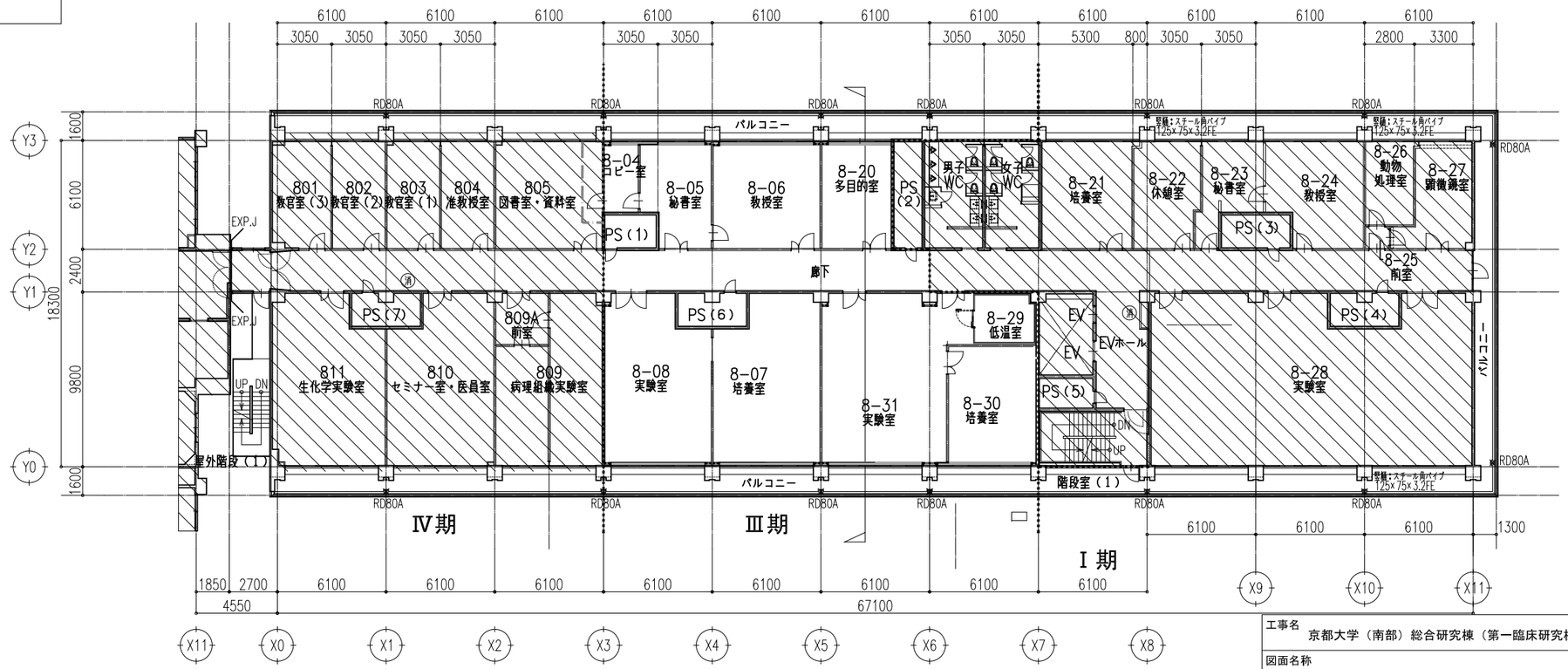


凡例

▨	本工事範囲外を示す
┅┅	工事区分境界線
═══	仮囲い

改修後　８階平面図

1：150



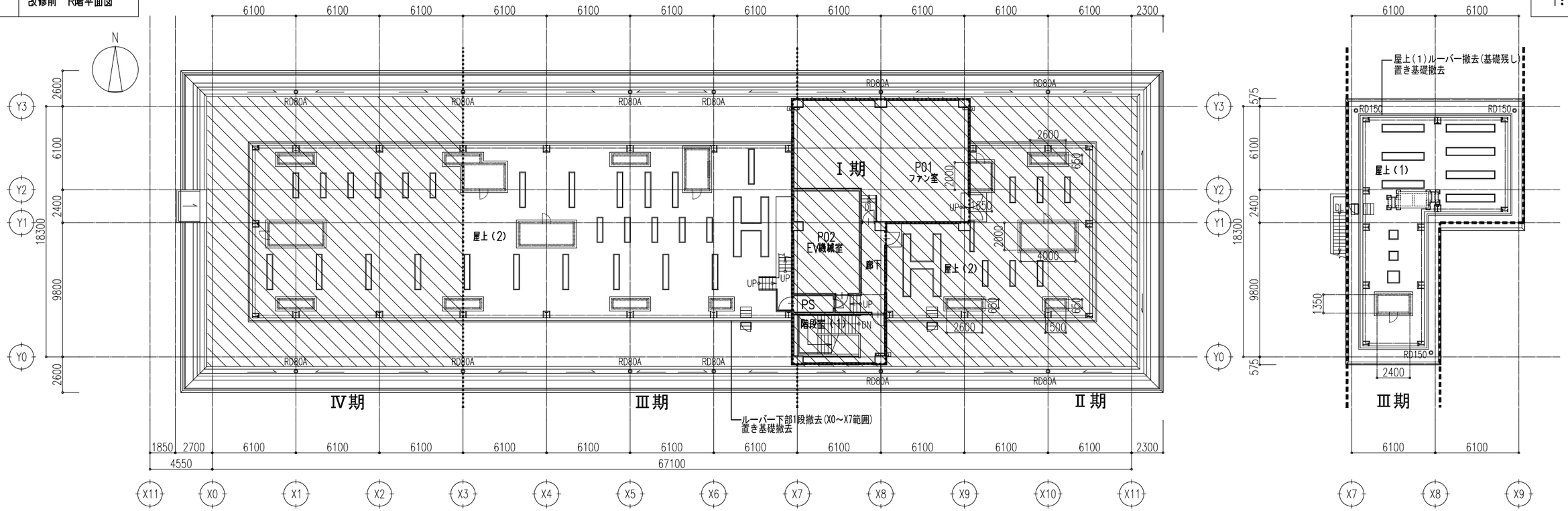
凡例

▨	本工事範囲外を示す
┅┅	工事区分境界線
═══	仮囲い

工事名	京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事		図面番号
図面名称	縮尺	設計日	
改修前・後　８階平面図	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	１２

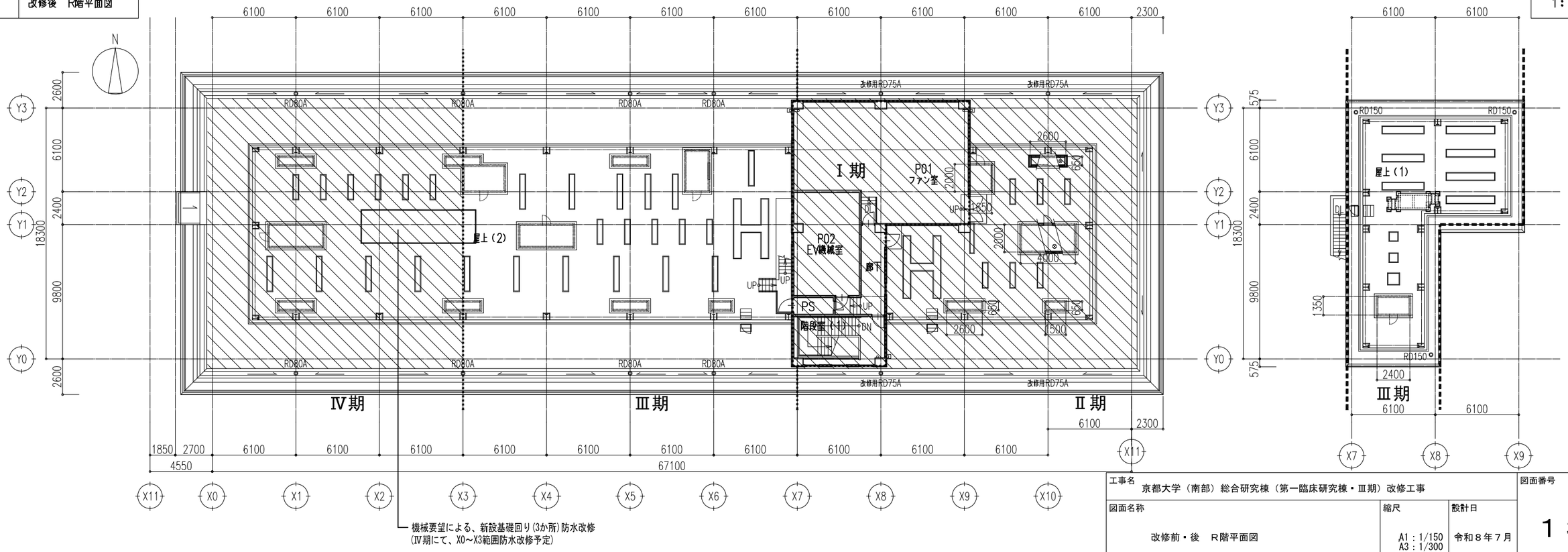
改修前　R階平面図

1：150

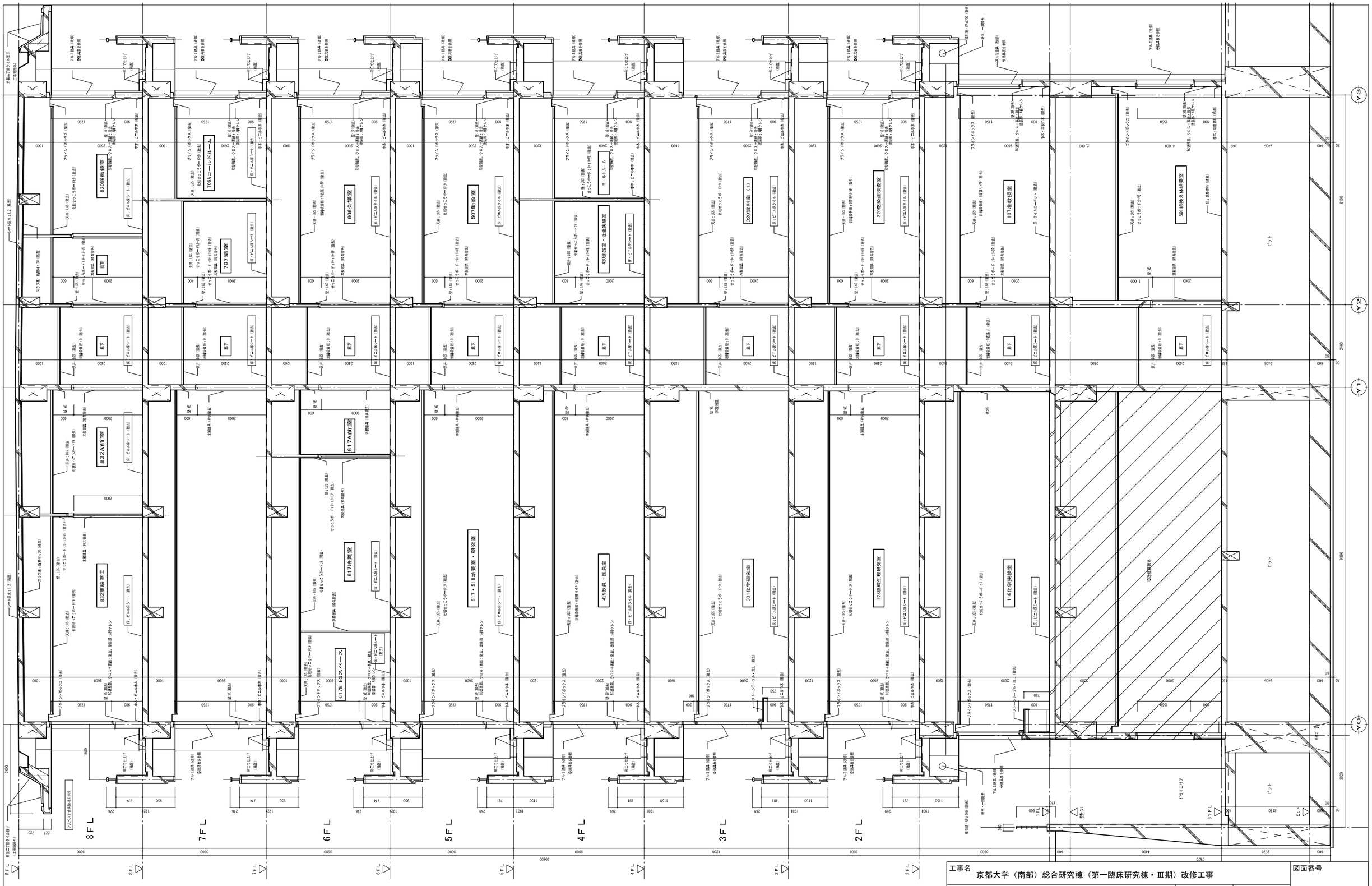


改修後　R階平面図

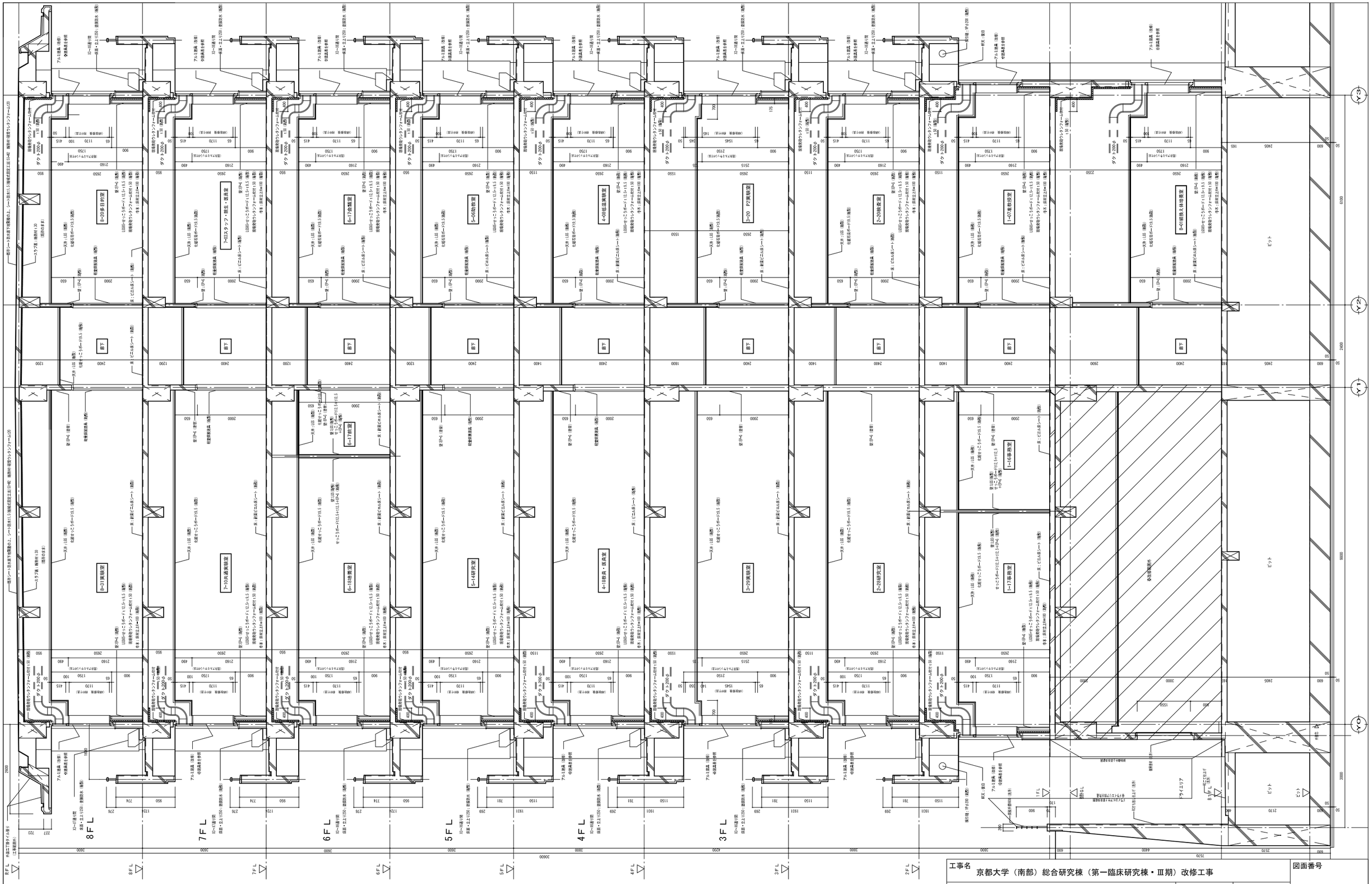
1：150

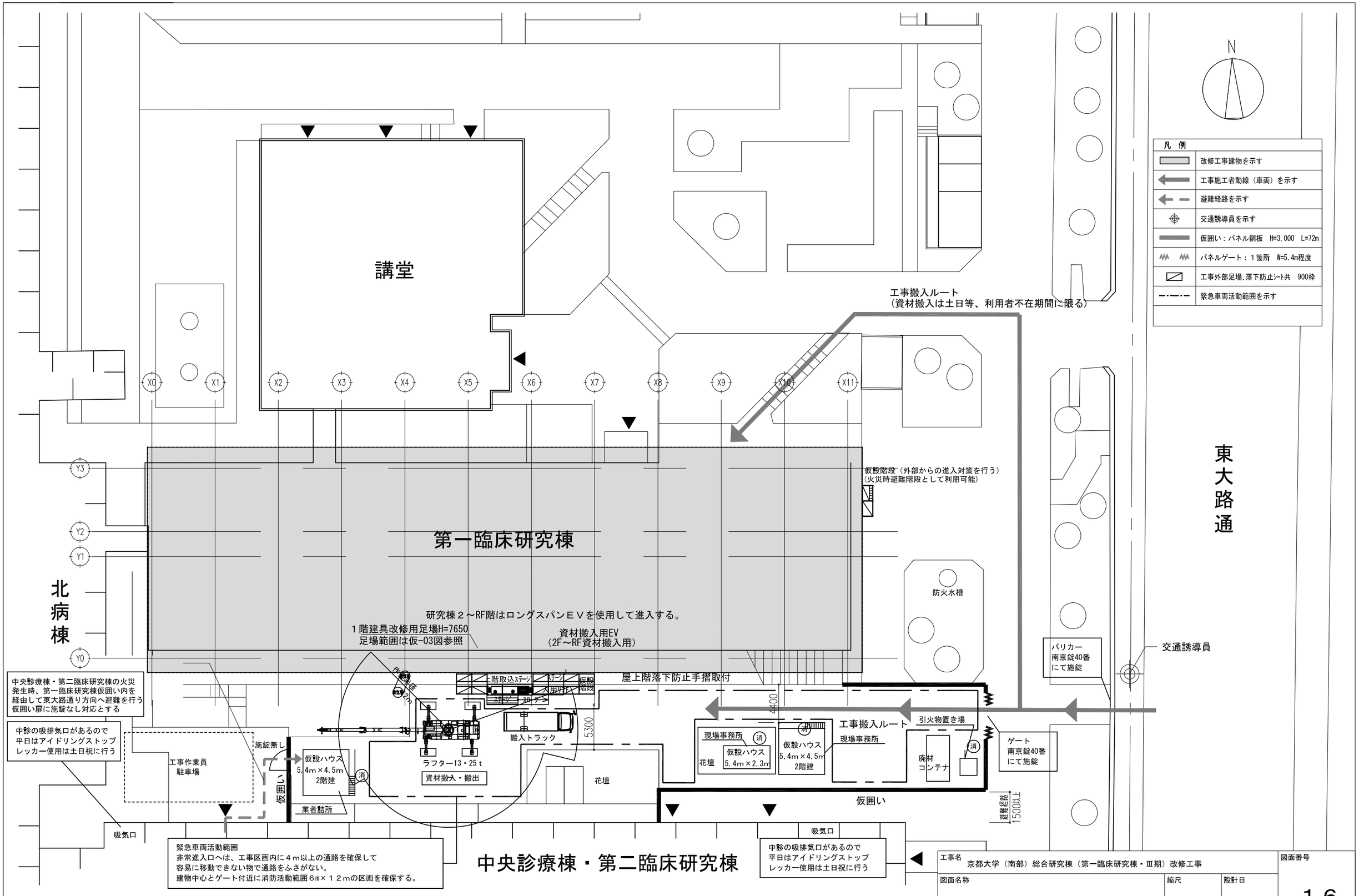


工事名	京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事		図面番号
図面名称 改修前・後　R階平面図	縮尺 A1：1/150 A3：1/300	設計日 令和８年７月	１３



工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			14
図面名称 改修前　矩計図	A1：1/50 A3：1/100	令和８年７月	


8F L
7F L
6F L
5F L
4F L
3F L
2F L
R F L
1F L
B1F L
8-01多目会議
7-03スタッフ・厨生・喫煙室
6-17教室
5-09物理教室
4-09低温実験室
3-20 P2実験室
2-20教室
1-07教務室
8-14研究室
9-01実験室
7-10共通実験室
6-18教員・医員室
5-14研究室
4-18教員・医員室
3-20実験室
2-28研究室
1-16事務室
1-17事務室
ピット
ピット
ピット



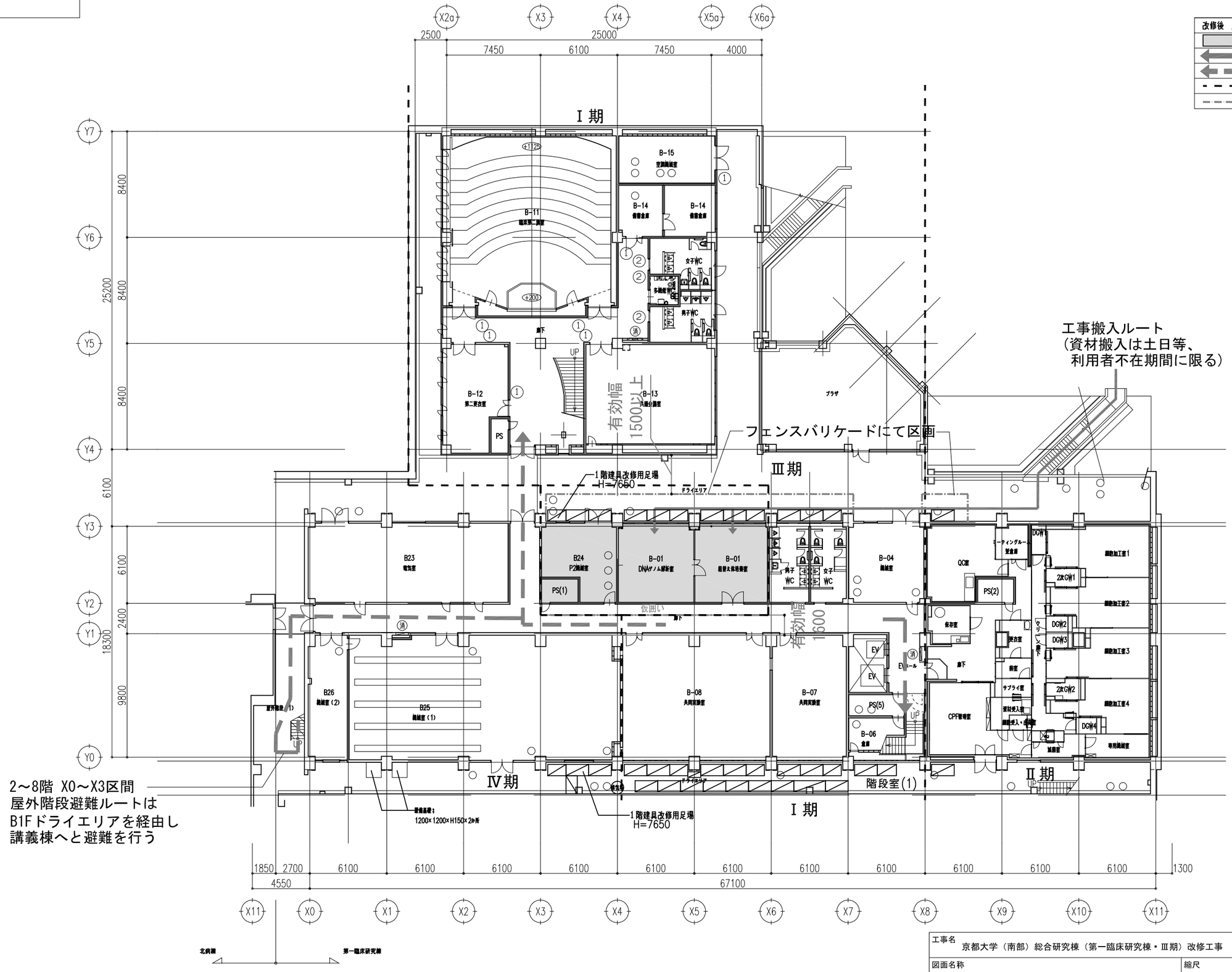
工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	１６

図面名称	縮尺	設計日
仮設計画図 配置図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修後　B1階平面図

1:150

改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い(仮設扉付)

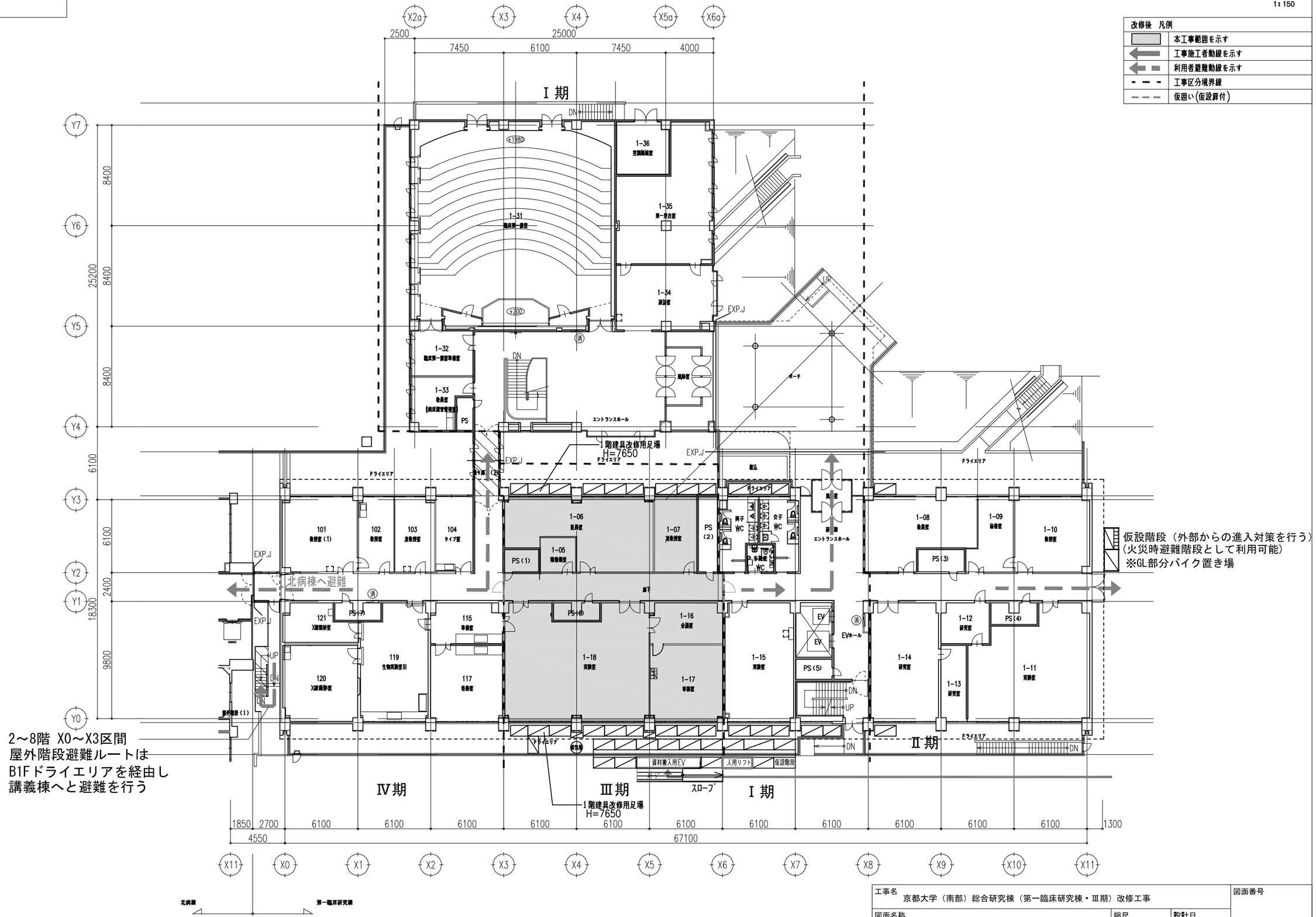


工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			17
図面名称：Ｂ１階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	

改修後　1階平面図

1：150

改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い（仮設囲付）

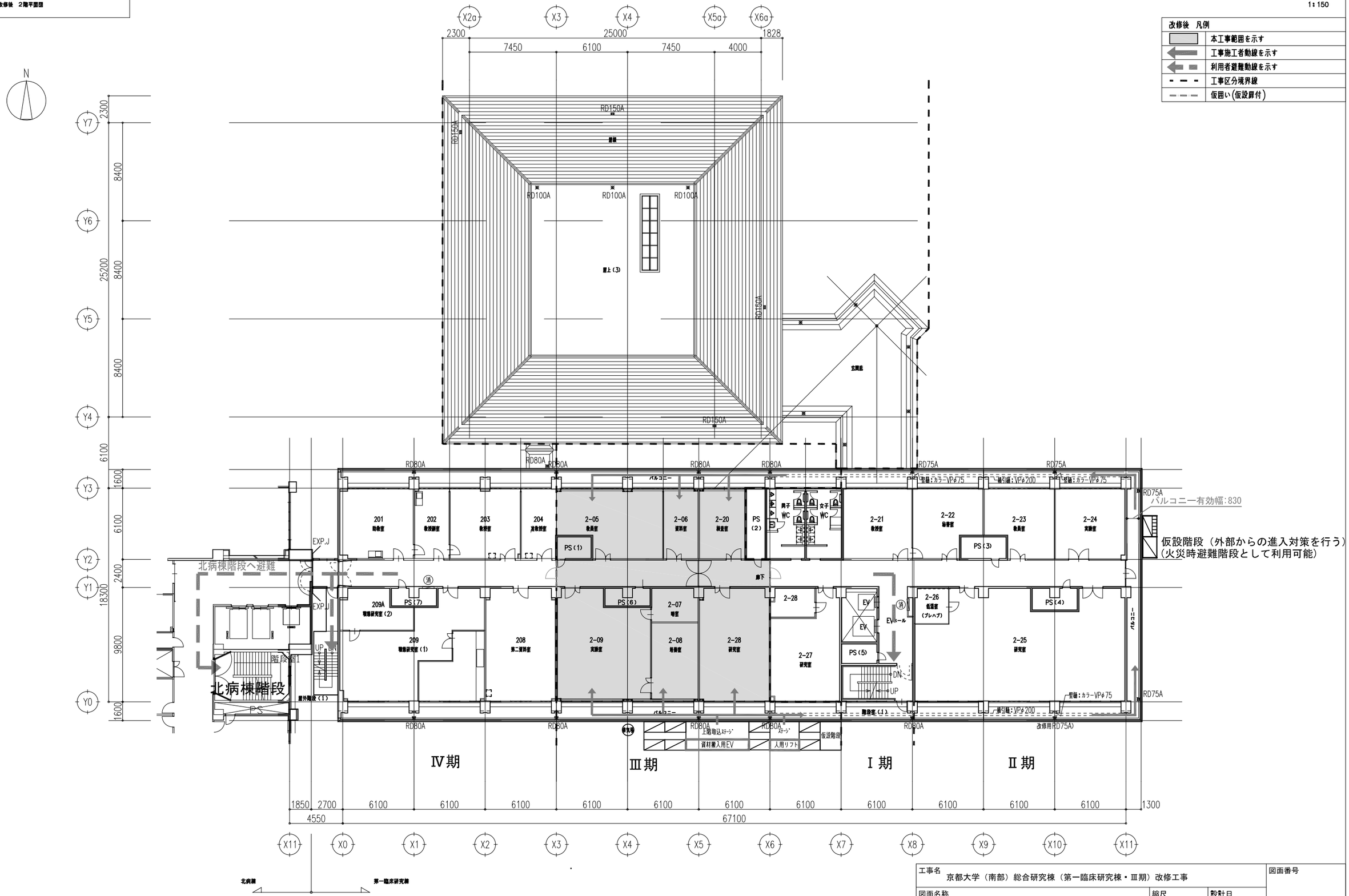


工事名		図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事		
図面名称	縮尺 / 設計日	
１階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300 / 令和８年７月	１８

改修後　2階平面図

1：150

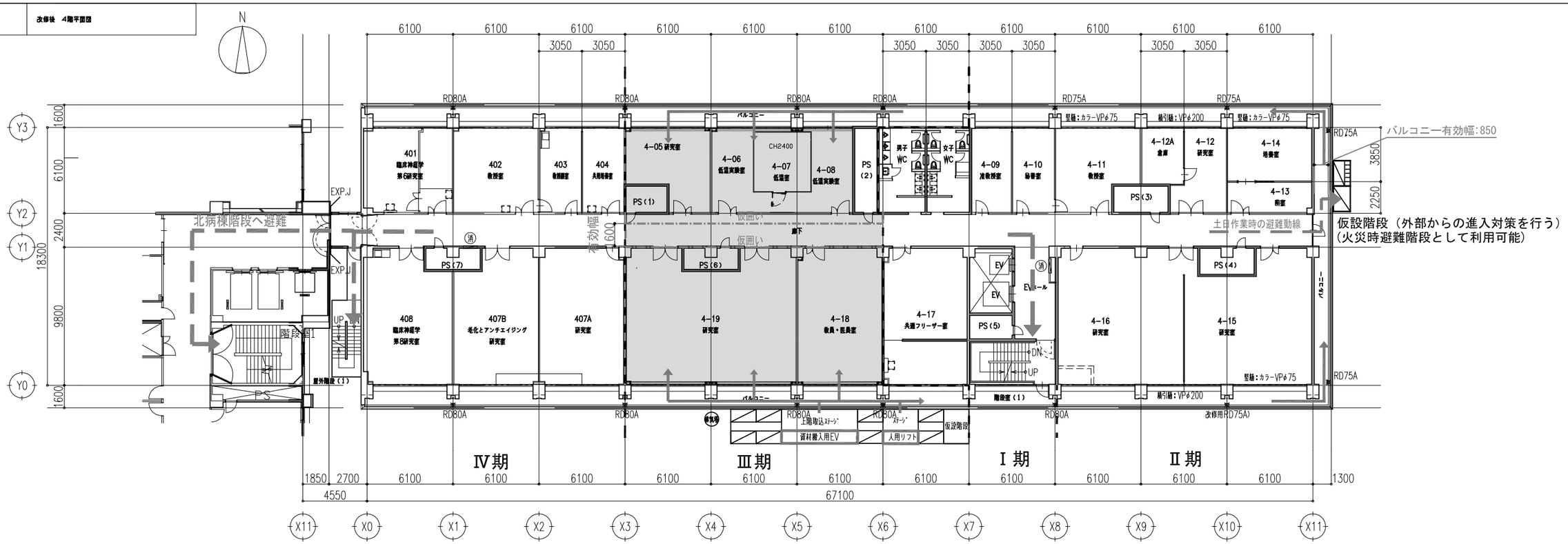
改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い（仮設屏付）



工事名	縮尺	設計日	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			19
図面名称：２階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	

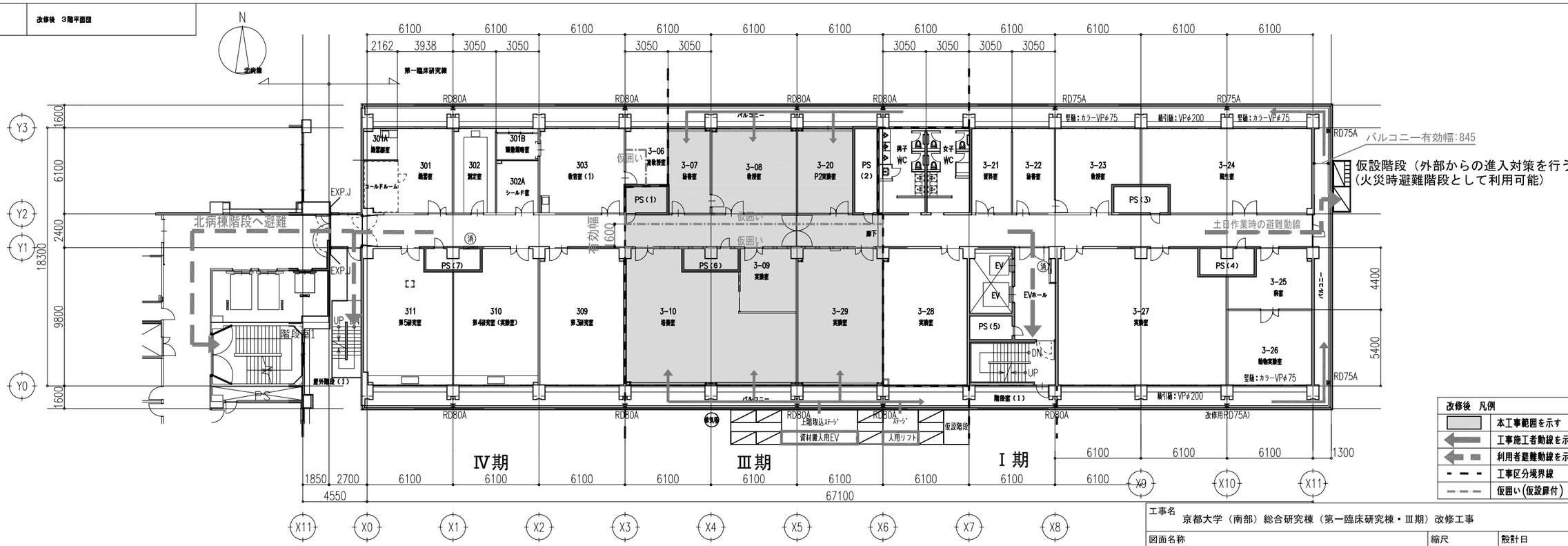
改修後　4階平面図

1：150



改修後　3階平面図

1：150



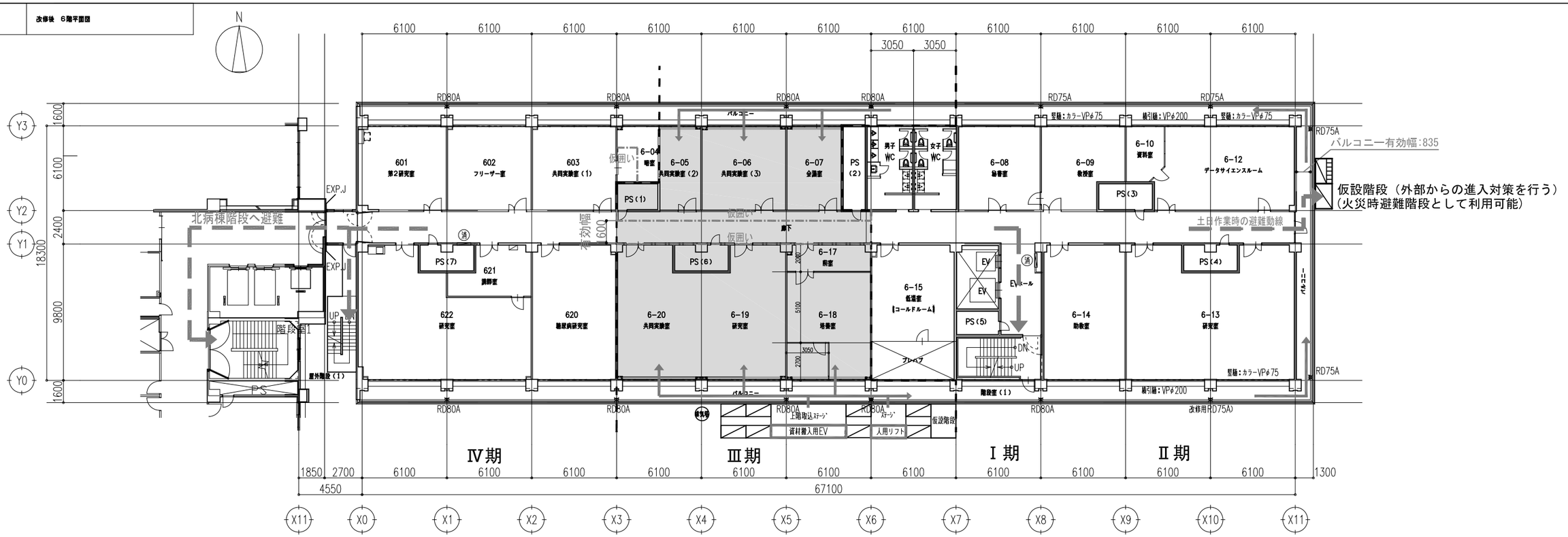
改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い(仮設扉付)

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	２０

図面名称	縮尺	設計日
３・４階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

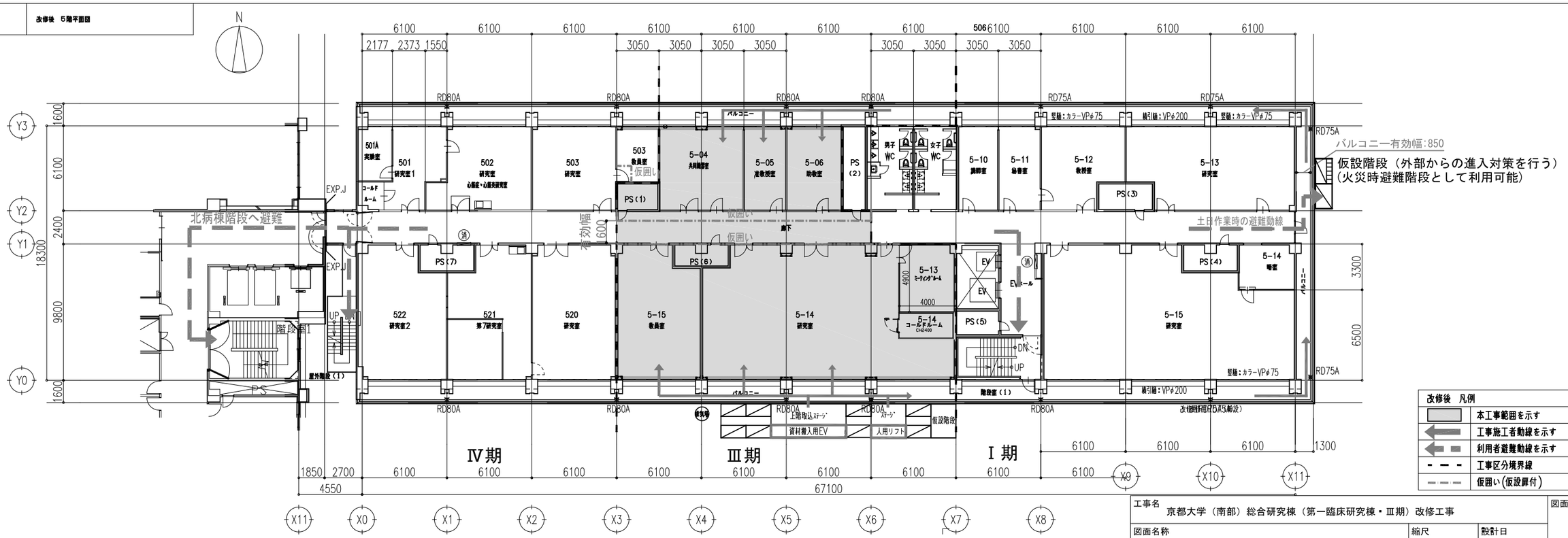
改修後　6階平面図

1：150



改修後　5階平面図

1：150

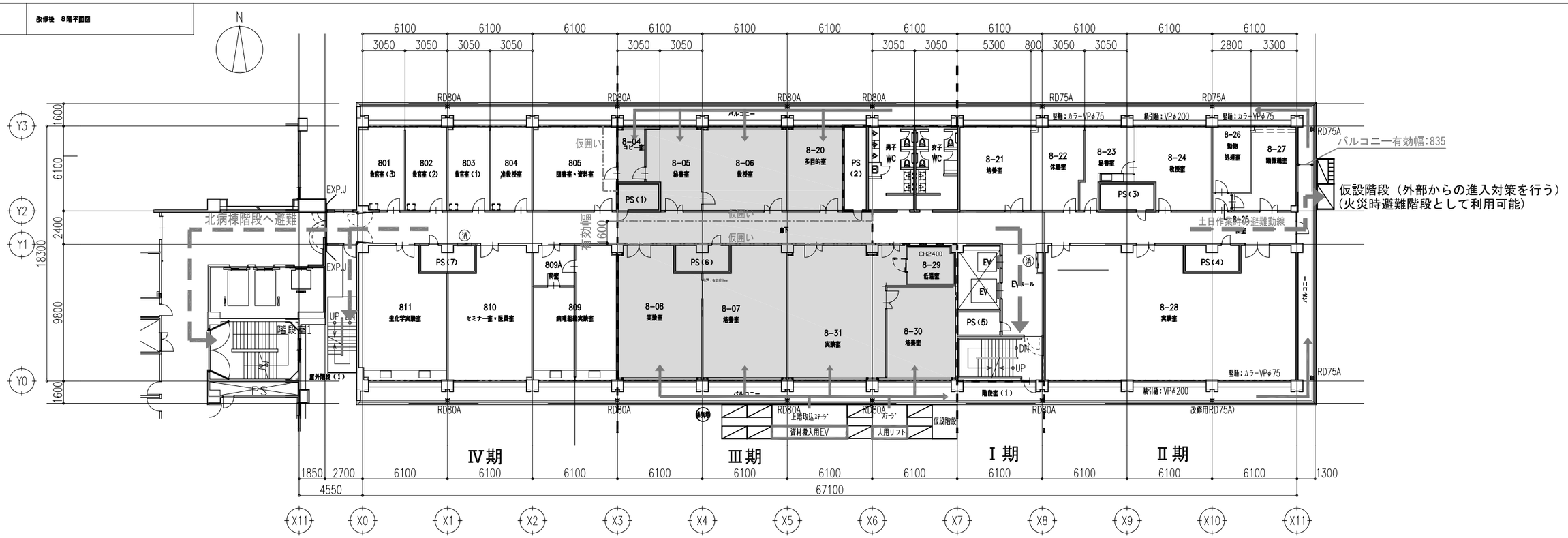


改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い(仮設扉付)

工事名	京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事		図面番号
図面名称	縮尺	設計日	
５・６階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	２１

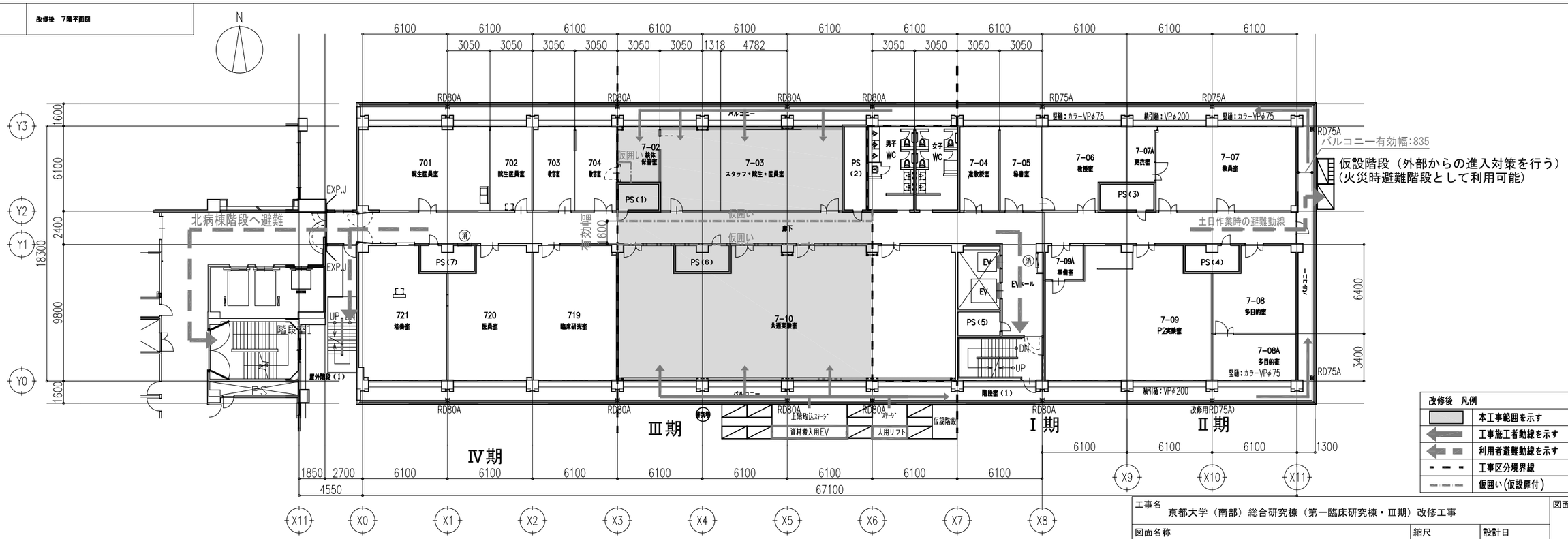
改修後　8階平面図

1：150



改修後　7階平面図

1：150



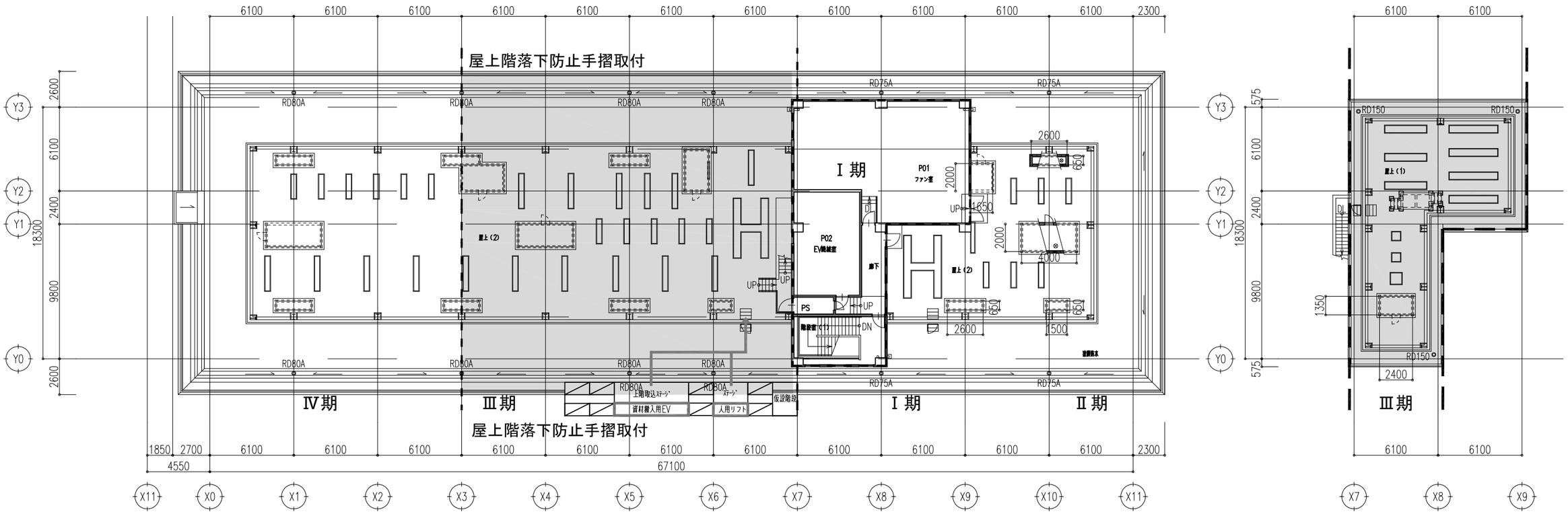
改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	利用者避難動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い(仮設扉付)

工事名	図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事	22

図面名称	縮尺	設計日
７・８階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月

改修後　R階平面図

1：150



改修後　凡例	
	本工事範囲を示す
	工事施工者動線を示す
	工事区分境界線
	仮囲い(仮設扉付)

工事名			図面番号
京都大学（南部）総合研究棟（第一臨床研究棟・Ⅲ期）改修工事			23
図面名称	縮尺	設計日	
RF階平面図　仮設計画図［参考図］	A1：1/150 A3：1/300	令和８年７月	